大正九年十月二十四日第三種郵便物認可　昭和十二年九月十六日　新京日日新聞　（木曜日）　第五千二百六十三號　（一）

新京日日新聞
夕刊　九月十五日
本紙一部五錢　一ケ月壹圓　定價（郵稅）一ケ月拾五錢　廣告料金（普通）一行壹圓五拾錢（特別）一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話（編輯局專用）③二三二〇（營業局專用）③二三〇五
發行人　十河榮　編輯人　松本勇忠　印刷人　水越内之介

無人の境を行く 察哈爾作戰軍の進擊

疾風作戰に敵の堡壘もろくも潰ゆ

【張家口十五日發國通】柴溝堡、天鎮、陽高の敵を攻擊、疾風迅雷の勢でこれを陷れ早くも十三日午前九時五十分支那軍最後の據點大同を蒙古軍と協力、遂に占領した察哈爾作戰軍の進擊振りは無人の境を行くが如き感があるが、敵は數ヶ月前より鞏固なる堅城を構築待機してゐたもので、その陷落は勇猛果敢な皇軍にしてはじめて成就し得たところで、この戰鬪でわが方は大生部隊長はじめ多數の犧牲者を出した

□

即ち長城線および張家口に至る間は勿論陽高西方の敵陣地は全く要塞に等しく、各城は水濠を外にめぐらして城壁上は裝甲自動車が容易に通行し得る幅員を有し、全部ベトンで固められ爆擊および砲擊をもつてしても破壞することが出來ない程の堅固なもので且つ城壁は四丈餘に達し身を挺して城壁を乘越えざる限り敵陣占領は不可能なのだ

□

わが軍は天鎮および陽高の兩城攻擊にあたり城壁上より雨霰と投擲される支那軍の迫擊砲、手榴彈をものともせず人梯子を組み決死隊を組織して城壁を攀登り、城壁の驅壞より亂射する敵中に突入、突き倒し、薙ぎ倒し、獅子奮迅の白兵戰を演じ、敵の迫擊砲、手榴彈により戰死五十名、負傷百八十名を出し、〇〇部隊の如きは僅かに三十四名を殘すのみだつた

□

しかも全軍の士氣益々旺ん、喰はず飲まずの强行軍と激戰を續け將兵何れも血まみれとなつて大同に迫つたのであるが聚樂堡附近陣地にあるわが將兵は血しぶきで朱にそまり、敵を薙ぎ倒した軍刀は鋸の齒の如く齒かこぼれ八月半ば以來延びつ放しの髭はぼうぼうとのび、今次進擊が如何に苦戰の連續であつたかが顯はれるのである

退却の山西軍 長城線に集結中

【大同十四日發國通】大同を棄てゝ總退却した山西軍は、長城線一帶に集結し陣地構築中で、着々皇軍邀擊の體勢を整へつゝあり

蹶然起つた各部隊 永定河渡涉、猛進

＝駐屯軍司令部發表＝

【天津十四日發國通】支那駐屯軍司令部十四日午後六時四十分發表
十四日午後一時永定河を渡涉して敵を追擊中のわが〇〇部隊に連繫し、〇〇部隊は午後五時頃永淸鎮北方八キロの敵に對し攻擊を開始同六時頃右部隊も蹶然起つて永定河を渡涉、わが飛行機の協力のもとに攻擊前進中なり

關門進擊の滿洲國軍

江守科長を襲つた敗殘兵痛擊

當地入電によれば、皇軍と協力し各所に支那軍を擊破し、破竹の勢をもつて進擊しつゝある滿洲國軍〇〇部隊は、十一日河北省香屯附近において江守工事科長一行を襲擊し、佐々木、廣井兩氏を慘殺した狂暴あくなき支那敗殘軍約七百名と衝突、激戰の結果敵はわが軍の猛擊に堪へかね死體卅を遺棄して大幸豐（昌平東方約七キロ）方面に逃走したこの戰鬪において滿洲國軍に損害なく、捕虜五十のほか銃器多數を鹵獲したが遭難者一行の帽子も發見された、なほ滿洲國軍は同敗殘兵の潰滅を期して急追中である

平綏線鐵橋爆破

【大同十五日發國通】大同一帶にある山西軍は十三日朝懷仁方面に總退却の際大同東北方を貫流する御河に假設された平綏線鐵橋（延長百米、高さ五十米）の中央部長さ約六十米の間を爆破したゝめわが軍の〇〇隊は目下鋭意修理中である

雁門關に 陣地構築中

【大同十五日發國通】十二日總退却を行つた大同の山西軍は目下雁門關の要害一帶に陣地を構築中で、邀擊態勢を整へつゝあり、わが軍は近く敵に一大鐵鎚を加ふべく士氣旺盛である

東朝映畫班員負傷

【上海十四日發國通】市政府方面の戰況撮影に赴いた東京朝日ニユース映畫班吉田英男氏は十四日午後零時四十分頃市政府西五叉路附近の敵より機關銃射擊をうけ右肩および上膊部に負傷した

羅旅長重傷

【上海十五日發國通】支那側報道によれば、敵の旅長羅其陶は十四日羅店鎮の戰鬪で左大腿部に重傷を負ふたこと判明した

軍司令官の感狀に

全軍士氣振ふ

【大同十四日發國通】湖北の山野に縱橫に敵軍を蹴散らし大同城攻略に當つても平綏線方面より疾風の如く進擊し、果敢なる攻擊をもつて忽ちこれを占據した〇〇部隊に對し植田關東軍司令官はその赫々たる武勳に對し十四日感狀を授與し、全軍の士氣はいよいよあがつてゐる

櫻井鬼中佐

松葉杖姿で出陣

【長辛店十四日發國通】戰機正に熟せんとして大會戰前の一時を〇〇一帶の平原に憩ふ〇〇部隊の前線に、十四日午後松葉杖に不自由な身を支へながら現れた一將校があつた一天紺碧の秋空のもとに燦々と降る陽光を浴びつゝ滿々の闘志を抑へて身を橫たへてゐる兵隊達に一々「御苦勞、御苦勞」と優しい言葉をかけて勞苦を犒ひつゝ歩を運ぶ、この人こそ過ぐる七月廿六日廣安門に於て不幸にもわが軍を騙討ちにせんとした廿九軍の銃火を單身阻止せんとして兩脚に貫通銃創、骨折の重傷を負ひながら、わが陣營に歸還一躍赫々の武名を馳せた廿九軍顧問櫻井中佐だ、中佐はその後北平陸軍病院で治療をうけてゐたが「戰局すでにかくなつては俺は一日も寢てはゐられない」とばかり敢然癒え切らぬ足の傷を無理に松葉杖に支へて起上り〇〇部隊長として前線に同中佐の凛然たる勇姿は痛く將兵の胸を打つた【寫眞は櫻井中佐】

人事往來

着京

▲早川與之助氏（會社員）十四日來京ヤマトホテル
▲井島車保氏（滿鐵囑託）同
▲生田美記氏（奉天師範學校長）同
▲九里正藏氏（滿鐵旅館課長）同
▲白濱多次郎氏（南滿ガス取締役）同
▲闞傳氏（吉林省長）同
▲西岡信行氏（印刷業）同蓬萊ホテル
▲野尻哲氏（官吏）同
▲荒川海太郎氏（同）同
▲東宣一氏（同）同
▲志村悦郎氏（滿鐵）同
▲宮本武夫氏（遞信局）同國都ホテル
▲玉井又之丞氏（奉天高等法院次長）同
▲淺岡日出三郎氏（商業）同
▲趙伯俊氏（ハルビン專賣署長）同
▲里正義氏（北海道帝大教授）同
▲永井四郎氏（關東軍囑託）同
▲澤井喜久太郎氏（三菱商事）同
▲平野馨氏（營口稅關長）同
▲渡邊義一氏（電通）同
▲矢崎高儀氏（ハルビン市公署技正）同
▲加藤完治氏（國民高等學校長）同
▲立花良介氏（大同殖產）同
▲田村盛次氏（昭和製鋼所）同
▲中山克已氏（三菱）同
▲辻邦生氏（官吏）同
▲二宮貞氏（大日本製糖）同
▲加藤進氏（滿鐵）同富士屋
▲柴尾田一輝氏（協和會）同
▲幸山秀也氏（商業）同
▲藤井一男氏（同）同
▲保科久治氏（滿蒙資料）同
▲鈴木多男氏（同）同
▲飯田常男氏（同）同
▲尾崎正治郎氏（日信興信所）同
▲野路榮基氏（商業）同
▲植村秀一氏（ハルビン市立病院長）同新京ホテル
▲大場洋三氏（ハルビン醫專教授）同
▲鈴木精逸氏（東拓大連支店長）同
▲金子哲太郎氏（大日本ユニバーサル大連支店長）同
▲横内鐵男氏（安東林務署長）同

出發

▲三柴茂氏　十四日發營口へ
▲佐志雅雄氏　同撫順へ
▲内村武盛氏　同ハイラルへ
▲荒川嘉彰氏　同黑河へ
▲野田大造氏　同ハルビンへ
▲内藤要氏　同
▲關榮氏　同
▲鈴木勇雄氏　同
▲伊知地傳次氏　同
▲大木誠氏　同
▲石津半治氏　同奉天へ
▲中澤規矩夫氏　同

今や時日の問題

敵精銳部隊の潰滅

揚子江岸の戰線單一化さる

【〇〇前線にて十五日發國通】〇〇前線部隊永津部隊、田中〇隊は挺身的前進をなし、揚子江下流に上陸した〇〇、〇〇兩部隊は十三日午後一時に至り〇〇線に達した、一方羅店鎮を占據せる和知部隊もこの作戰に參加、十三日未明から行動を開始し大膽にも敵前において九十度の戰線旋回を强行、群る敵軍と再三衝突しその都度敵に致命的損害を與へつゝ空軍掩護下に果敢な進出を續け午後一時頃豫定の線に達しこゝに全戰線は見事單一化されるに至つた、かくて支那軍第一の精銳を誇る當面の敵中央軍十一、二、十四師等の潰滅は今や時日の問題となつた

【〇〇前線にて十五日發國通】羅店鎮、月浦鎮を相次いで占據した〇〇前線部隊は、兩地點間の緊密なる連繫を保つべく十二日永津部隊、田中〇隊を羅店鎮東北に進發、月浦鎮の退路を絶たしめたが、田中挺身隊はよくこの使命を果し敗殘兵と再三交戰の後午後三時早くも東西鐵橋において方軍と連絡なり淺間田中兩〇隊長の固き握手が交された

皇帝陛下御賜餐

承認記念日

張國務總理大使に謝辭

皇帝陛下におかせられては承認記念日に當り日滿官民有資格者に對して午前十一時より宮内府に於て御賜餐を賜はつた

□

けふ承認五周年を迎へて滿洲國では午前八時より國務院に於て記念式典を擧行した、張國務總理は軍司令部に植田全權大使を訪問し東亞に黎明を告げた日滿議定書調印當時を回想し伸びゆく國勢の現狀を報告して謝辭を述べた（寫眞は植田軍司令官訪問の張國務總理）

集中砲火を浴び 敵艦數隻沈默

虎門砲臺彈藥庫爆破さる

【香港十四日發國通】珠江の護り虎門砲臺の攻擊は十四日午前五時過ぎ開始され、わが艦砲の集中砲火によりまづ敵の外砲臺より火を發し、黑煙をふきあげた、この戰鬪に敵砲臺及び砲臺下の敵艦數隻も砲門を開き應戰し來つたがわが猛擊によつて全く沈默した、わが砲彈は敵砲臺の彈藥庫に命中したものゝ如く黑煙はいよいよ物凄く天に冲してゐる

十五日朝迄の 支那各地戰況

▲平綏線方面　十三日大同を陷れた皇軍の偉勳に對し閑院參謀總長宮殿下には十三日夜植田關東軍司令官に御親電を發せられ關東軍將兵の成功を祝された、なほ大同を放棄した敵は長城線雁門關に集結中

▲平漢、津浦線方面　神田、長谷川、岡本各部隊は十四日正午より空軍と協同作戰の下に一齊に壯烈な永定河の敵前渡河を決行、敵本隊の中腹を衝いてこれを潰走させた、固安の敵も退却中である、石家庄も十四日わが陸軍機のため徹底的に爆擊され敵陣は大混亂

▲上海方面　江灣鎮の敵陣はわが南北東三方面よりの包圍猛攻擊に早くも今曉來動搖の色あり

▲南支方面　わが艦隊は十五日虎門砲臺を襲擊、敵巡洋艦隊と砲火を交へてこれを沈默させ、同要塞の彈藥庫を爆破した

岡野部隊

江灣の敵に砲擊開始

【上海十五日發國通】陸戰隊の岡野部隊は十四日夜來持志大學の敵前線陣地を突破し屈家橋、楊家屯に進出してわが第一線陣地を進め前面の敵と對峙中であるが、三面包圍に陷つた江灣の敵陣營は今曉來動搖の色あり、その一部は大場鎮に向け移動を開始せるものゝ如く我軍〇砲隊はこれ等の敵に猛烈射擊を加へた

多大の收穫を得て 協和會全聯終る

中國々民に與ふる書決議

協和會全國聯合協議會は熱心なる討論續出して會期を一日延長し十五日滑りなく終了した、會議第五日目は午前八時中本部職員並びに各省代表一同協和會館の前廣場に參列し承認記念式典を嚴肅に擧行、九時より再會、直ちに議案審議經過報告に入り上程審議件數八十八件、保留一件、撤回一件、解決一件、中央本部一任八十五件を報告、續いて昨日起草委員會で作成の中國々民に與ふる聲明書を朗讀すると宣言し同起草委員長より之を朗讀、滿場一致可決し、次いで中央本部諮問事項答申案の審議に入り答申案に對する質問は書面を以て中央本部に提出する、尙懇談會席上に於て之を懇談する旨を宣言、直ちに採決に入り滿場一致可決、斯くて議事審議を終了、正副議長揃つて壇上に立つて挨拶を述べ最後に于中央本部長の發聲で滿洲帝國の萬歲を三唱し張燕卿參與の發聲で協和會の萬歲を三唱して午前十一時廿分散會、午後二時より懇談に移つた

中華民國國民に與ふる聲明書

親愛なる同胞中華民國の民衆諸君に告ぐ、今や東亞の時局は重大事態に際會し、吾等の生死關頭は目前に迫つて來た、諸君！速かに覺醒して日滿兩國と提携し共に赤禍を排除し、內政を修撫して、再び執拗迷蒙徒らに抗日排滿に努めて國を破り家を亡ぼすことの無からんことを切望する、諸君！今次事變の起因は何か、諸君はこの眞因を明確に認識せねばならぬ、蓋し事變の原因は實に中國軍閥が不信不義にして約定を守らず、容共政策を行つて反滿抗日を企圖せるに因るのである、諸君！人にして信無くば人に非らず、世人は必ず之を排擠する、同じく國家にして信義無く、約章を守らざれば即ち國際間の反感を招き、文明諸國家より排棄されるのは當然である、況んや夷を以て夷を制する容共政策を行ふが如きは既に自國民衆を潰滅する所以であり、禍を善隣に及ぼすものであり、而も甘んじて白色人種の奴隸となるもので、狼を引いて室に入れて悔ゆるを知らず、國を害し民を傷めて恥を知らぬものである

斯く共產主義者の示唆によつて竟に無法なる挑戰行動をなして空前の戰禍を惹起するに至つたものである、諸君！最近數ヶ月以來同胞の受けたる災禍を目睹して、果して如何の感慨を抱くか、これ諸君の速に反省すべきものゝ一である、諸君！諸君は既に戰端は南京軍閥の不信不義なるに因ることを知る故に善隣の膺懲の師を發動する所以のものは、正に彼等軍閥の惡劣なる行爲を矯正してその悔悟を求め、昔日の友好關係を恢復せんとするものであつて却つて諸君等善良なる民衆の味方となり、進んで共存共榮の實を擧げんことを謀り、以て東亞大同團結の先導となり、一心協力赤禍をセン除して東亞の新平和を招致せん爲め一意專念努力するものである、これ誠に家に於ても國に於ても吾が同胞を水火の慘苦より救濟するものである

諸君！苟しくも家を圖らんとする者は深く感銘して之に報謝すべきもの、何ぞ仇敵と目すべきものなりや、これ速に反省すべきことの二である、我が滿洲帝國は建國茲に五ヶ年、此の短日月間に王道樂土を建設した、この偉大なる業績を諸君は何と觀るか、國幣の堅固、土匪の肅正、交通の發達、產業の開發、民生の安定等の如き、舊政權時代の暴政と霄壤の差である、斯の如く治績の上りたる所以のものは、建國と共に民意の總攬機關たる滿洲帝國協和會が創設せられ、逐年全國聯合協議會が開催せられ、宣德達情の善擧があり、軍官民各界の代表が一堂に會して、凡そ民に利あり國に益ある事項に就き心を竭して檢討し必ず其の實施を期するに因るのである、故に四民は安居樂業して熙々皐々として春臺に上るが如く堯天舜日の下に沐浴するが如くである、而してかかる良結果を得て來たる所以のものは全く善隣大日本帝國官民が一致して扶誘援助せられしによる、諸君！此の絶好の機會を利用せんと欲せば一大覺悟を起し、新政權を樹立して快樂の鄉土を造成すべきであると思ふのであるが、この爲には速に日滿兩國民と提携し、東亞の大同團結に向つて邁進せねばならぬ、これ諸君が速に反省すべきことの三である

滿洲帝國協和會全國聯合協議會代表一同は、中華民國の現狀に義憤を覺ゆると共に、赤禍を根絶し、東亞の平和、人類の福祉を熱望すること已み難く、諄々の煩を憚らず、茲に諸君に對して懇摯の勸告をなすものである、同胞諸君！速に覺醒の覺悟をなし安樂の鄉の建設を念願企圖するに於ては吾等滿洲國民は艱險を避けず、徹底的に應援するものなることを茲に聲明する

康德四年九月十三日
滿洲帝國協和會全國聯合協議會

その日〳〵

□ 承認記念日にさきがける九月十五日、秋の祭のなかと感懷も切

□ 約束される劃期的飛躍に對して、それ〴〵の部署用意はよいか

□ 時局緊迫下、明朗なる雰圍氣のなかでの協力の要は一層加へられる

□ 開口から開口へ、この事この際すべてのものに徹底されてありたい

□ 中秋節も近づく、明月隊を照すところ、饗宴の合間に靜かに省察の時もほしい

躍進國都大祝典畫譜

外人連をして世紀の驚異なりとまで感嘆せしめたる我が滿洲國の國都建設事業は着々進捗し、各所に大建築物林立し諸官廳も殆んど完成を見たので十六、七日の二日間に亘つて盛大なる國都建設記念式典を擧行することゝなつた、寫眞は（上）十六日擧行さるゝ國都建設記念式典場全景、中央が御座所（中）完成せる大同廣場の壯觀中央が篝火塔（下）完成せる躍進國都主要官廳 1國務院、2國都建設局、3司法部、4民生部、5外務局、6經濟部、7首都警察、8協和會館、9市立病院、10新京驛、11滿洲電信電話株式會社

國都威容の完成を祝す

五年計畫第一期茲に完了し

あす大同公園に祝典豪華繪卷

國都建設局が滿洲帝國國都建設の槌を振りおろしてより五年その第一期五ヶ年計畫は玆にいよ〳〵完了し古への寒漠き小都市は東西文化の粹を集めて人類史上其の類例を見ざる正に世紀的驚異たる一大都市を建設したこの永久に忘るべからざる一大事業を記念する國都建設記念式典は十六日より十七日に至り、畏くも滿洲國皇帝陛下の親臨を仰ぎ顯官貴賓萬餘の一般民衆參加し左のプログラムにて絢爛たる行事の豪華版が展開される

式典

國都建設記念式典は、皇帝陛下の臨幸を仰ぎ、十六日、大同公園內式場に於て擧行される、式典の次第は、定刻關東軍司令官大使入場、皇帝陛下式場に成らせらる、此時國歌を奏し參列諸員敬禮、國務總理大臣御前に進み最敬禮諸員之に倣ふ、國務總理大臣式詞捧讀、勅語、參列諸員敬禮國務總理大臣の發聲にて皇帝陛下の萬歲を三唱、參列諸員之に和す、皇帝陛下御退出、此時國歌を奏し參列諸員敬禮關東軍司令官大使退出、參列諸員退出、參列諸員は式典終了後、靑、紫、紅各徽章の順序により係員の誘導に遵ひ賜餐場に入る

賜餐

參列諸員著席、關東軍司令官大使着席、皇帝陛下賜餐場に成らせらる、此時國歌を奏し、參列諸員敬禮、賜餐、皇帝陛下御退出、此時國歌を奏し參列諸員敬禮、關東軍司令官大使退出、參列諸員退出

▲市民祝賀大會　日時十七日午後四時、會場大同廣場、會次第全員入場開會之辭、鯉沼幹事、國歌合唱挨拶、徐新京特別市長、祝辭、日本都市代表、同滿洲地方代表、萬歲三唱、山口滿鐵新京支社長、閉會之辭鯉沼幹事

▲篝火點火式　日時十六日午後七時三十分式場大同廣場、式次第全員入場、開會之辭、吉田幹事國旗掲揚國歌奏樂式辭徐市民部長、祝辭柴崎新京總領事代理、祝辭地方代表、點火用松明入場奏樂點火一萬人合唱（國都建設之歌）萬歲三唱神吉總務部長、閉會之辭吉田幹事、直後提灯遊行開始

由緒深き篝火

國務總理の手で點火

國都建設五周年記念式典の準備今や完くなり愈よ明十六日より豪華な式典の幕が開かれることとなつてゐるが十六日大同廣場篝火塔の點火「火」は既に各地に於て最も由緒ある火を各省及新京特別市代表に依つて持參され目下協和會館に於て保存中である、篝火持參の各代表は各れもその出發に際し嚴肅な擧式の後盛大な見送りを受けて極めて意義深いものである

當日は關屋特別市副市長の先導にて各代表松明をもつて式場入場奏樂裡に式場を一週し終り張國務總理の手に依り點火される筈である

▲音樂隊行進　十六日午後六時三十分、新京神社出發大同大街を經て大同廣場に至る、十七日午前十時、神社出發吉野町、日本橋、大馬路、四馬路を經て大經路小學校に至る、十七日午前十一時半、忠靈塔に於て奉納奏樂、雨天の際は公會堂に於て午後三時より演奏催す

▲慶祝提灯行列（十六日）　指揮者、第一隊青木昌（錦ヶ丘高等女學校長）第二隊大浦留市（敷島高等女學校長）第三隊明日勝（八島小學校長、第四隊總指揮王國琪、A隊指揮劉長鴻B隊指揮宋明顯、編成第一隊指揮者—ブラスバンド中學—白菊小學—錦ヶ丘高女櫻木小學—一般參加者、第二隊指揮者—ブラスバンド—商業—青年學校—室町小學—敷島高女—西廣場小學—一般參加者、第三隊指揮者—ブラスバンド—八島小學—三笠小學—普通學校—公學校—一般參加者、第四隊總指揮者—ブラスバンド—A隊指揮者—A隊—B隊指揮者、B隊—一般參加者　經路—第一隊式場より興安大路を西進し興安大路白菊町交叉點に至り解散、第二隊式場より大同大街中央通を經て驛前北廣場に至り解散、第三隊式場より大同大街豐樂路大經路を經て朝日通に出て日本橋通りを經南廣場に至り解散、第四隊式場より長春大街を東進大馬路を北進し興運路を經宮內府前に至り解散各隊指揮者より日滿帝國萬歲三唱解散

▲日滿都市地方代表交驩會　日時九月十七日午後一時、會場協和會館、會次第、全員入場開會之辭櫃田幹事、挨拶徐新京特別市長、日本代表、滿洲代表、映畫、茶話會、閉會之辭櫃田幹事、會後市民祝賀大會參列

▲慶祝旗行列（十七日）　集合地及時刻經濟部運動場—午後三時一〇分、大經路小學校—午後三時、白菊小學校—午後三時、八島小學校—午後二時五〇分、西公園運動場—午後二時五〇分　集合分會名經濟部運動場　總務廳、恩賞局、立法院、參議府、大同學院、審計局、興安局、內務局、民生部、司法部、大陸化學院水力電氣局、經濟部、大經路小學校　治安部、產業部、長春公署、特別市、營繕需品局計器公司、南關分會、長通路分會、大經路分會、四道街分會、交通會社、國防婦女會、中銀、地籍整理局、白菊小學校　外務局、郵政總局、採金會社、電業、電々興業開發滿洲石油、消費組合、白菊分會、滿洲生命、交通部、衛生技術廠、大興公司、八島小學校　大德公司日滿商事、宮內府、郵政管理局、航空會社、東新京鐵路分會、居留民分會、朝鮮人分會、朝日區分會、入船區分會、日本橋區分會、西公園運動場　大東公司、滿炭、滿鐵、祝區分會、富士區分會、三笠區分會、西廣場分會、鐵北區分會、中央區分會、寬城子分會、吉野區分會

▲花火　十七日午後八時三〇分開始於西公園、大同公園

記念見學バス

先づけふが第一日

本社並に交通會社の國都建設第一期完成記念國都見學バスは市民は勿論觀察旅行者の稱讃を蒙り申し込み殺到滿員の盛況で愈よ十五日から豫定の通り擧行された

九時半新京驛を出發した一行は高邊花惠孃の說明で伸び行く新京の偉觀を見學し南嶺、寬城子の戰跡をたづね事變當時皇軍勇猛奮鬪のあとを忍び十二時半新京驛前に歸着解散した、廿一日迄は毎日八十錢の超サービスで運行するから多數の見學を希望する、希望者は交通會社驛前營業所（電3—四〇二二）へ申し込まれ度いなほ團體希望者は午後特別に運行するから詳細を交通會社へ問ひ合せられ度い

圖們からの拐帯

昨日三笠町で捕はる

曩に好奇心中の片割れ靑木社員を、更に續いて九千圓拐帶橫領犯村上嘉彥を、と矢繼ぎ早に大物を逮捕して殊勳を擧げた新京署司法係はまたしても十四日夜圖們に於て六百圓を拐帶逃走せる橫領犯を犯行後四日にして市內に潛伏中を逮捕した

圖們市中秋街八一四久東洋行事務員、本籍愛知縣碧海郡高岡村大字堤村近藤績（二三）は去る十一日店主より小切手六百圓を同市中央銀行より受領方を命ぜられたるを奇貨に該金を拐帶行方を晦し圖們領警より「新京に逃走」との電報手配に接した新京署成松、財前兩刑事は市內の料理店、宿屋を虱潰しに搜查し十三日午後十一時頃三笠町一丁目吉田屋旅館に犯人に酷似した擧動不審のもの投宿せるを突き止め十四日朝踏み込んで逮捕嚴重取調べの結果右犯罪を自白したが、近藤はしがない店員暮しの身がにはかに大金を握つて惡心を起したもので十一日に延吉に飛び料理店で遊興十三日新京に入り込んで前記吉田屋旅館に投宿、その夜は吉野町森野洋行の友人宅に赴くと稱し外出して城內五馬路金城樓に登樓一夜を明し立歸つたところを御用となつたものであるなほ犯人近藤は十五日朝一件書類と共に圖們領警に押送された【寫眞は犯人近藤績】

身動きもならぬ

けふの本祭境內

新京神社の秋季大祭本祭りは十五日からりと晴れた祭り日和に惠まれ、早朝から參詣者は引つ切りなしに詰めかけ、參道は晴着をつけた人々で身動きも出來ない賑ひぶりであつた、祭典は幣帛供進使柴崎總領事代理參向のもとに嚴肅に執行され在鄉軍人各學校その他團體參拜があとからあとへと續き市內各機關は休業して祝意を表し各種餘興のお祭り騒ぎはなかつたが和やかな祭氣分がたゞよつてゐた（寫眞は今朝の社前）

徐市長訓示

徐新京特別市長は十五日滿洲國承認記念日に際し午前十時より市公署全員を中庭に集合せしめ國家の非常時に際し全員が一致團結し市政の向上發達に心して各自の責任を完全に遂行されん事を望むとの時局柄極めて意義ある訓示をなした

壽、諸、額省長　昨夕着京す

興安南省長壽明阿氏、同西省長諸拉布氏、同北省長額爾欽巴圖氏の三氏は十四日午後八時四十分着列車で四平街經由で來京した

內藤太郎氏葬儀

故營繕需品局營繕處長內藤太郎氏の葬儀は來る十八日午後二時寬町西本願寺で擧行される

あす（九月十六日）

▲國都建設記念式典、午前九時、大同公園▲篝火點火式、一萬人合唱午後七時三十分、大同廣場▲傷病兵着京、午後四時二十分同離京、四時四十分▲戰跡訪問マラソン申込締切正午、滿鐵支社地方課社會係▲滿洲國代表三選手歸京、午後六時二十分 體育聯盟歡迎會、同六時半、公會堂▲本社主催ハンデキヤツプトーナメント組合せ抽籤役員主將會議午後五時半、本社樓上

今晚の主なる演藝放送

▲七・五〇國民歌謠（大通）「樋口理外」▲八・〇〇新日本音樂（奉天）澁谷雅樂代外▲八・二五滿鮮交換放送新京軍樂隊▲八・四五ラヂオドラマ「或る日の國都」▲一〇・一〇ニユース再放送▲一〇・三〇北滿の時間

弘報協會募集論文

「中國民衆に告ぐ」　けふ當選者を發表

滿洲弘報協會が明朗東亞建設の目的をもつて去る七月「中國民衆に告ぐ」なる題目の下に支那民衆の反省を促す論文を廣く募集せるところこれが規定に基いて應募され、八月卅一日までに本協會に向けて發送されたるものその數日文三百六十六篇滿文百三十四篇の多きに達した、同協會ではこれ等論文に對し嚴密なる審査を重ねつゝあつたが、十四日いよいよこの審査を終了したので十五日當選者を左の如く發表した、なほ審査の結果日滿兩文を通じて一等當選として推すべき名作を得ず、遺憾ながら一等一篇二等二篇當選の豫定を變更し二等當選五篇、三等當選五篇を決定、この外に選外佳作として日滿文三十九篇を選定した

二等當選（日文）　大連市土佐町十四番地佐藤明方　榊田望
同（滿文）　奉天復縣公署財務局　用章
同（日文）　新京梅ヶ枝町四丁目十二番地大同旅館　禮寧九
同（滿文）　新京興安大路興亞街元壽胡同四〇六號　何儁
同（日文）　齊々哈爾鐵路局　森次勳

三等當選（日文）　新京中學校教諭　辻原八三三
同（日文）　新京大同大街通化路官舍B七號　小豆澤孝
同（滿文）　新京西三馬路福壽街九　原淑貞
同（日文）　奉天滿蒙毛織會社　伊東彥馬
同（日文）　大連市外甘井子中町六丁目一四　杉本仙市

△選外佳作（卌九名）—順序不同—

△奉天—渡部正△大連—玉越文助△新京—稻川朝二路—△新京—武部九部△姬路—高橋才登△吉林—義田由孝△大連—片山陞昇△哈爾濱—竹崎志水△海拉爾—西雅雄△大連—鈴木信雄△奉天—曹元煥△新京—熊井油朗△鞍山—藤田豐彥△奉天—山田象三△奉天—堤益三△大連—太田喜代次△双城縣—S生△新京—堀川泰藏△旅順—森增一△名古屋—吉田辰秋△金州—鮫島宗範△哈爾濱—幸村漁史△新京—平野天象△大連—岩木瑞章△天津—阪井茂△大阪—上西眞澄△大連—中川武雄△新京—大谷保（以下日文）△新京—楊華△阜新縣—王如女士△柳河縣—趙興宋△新京—金爾功△依安縣—趙自新△新京—孫繼珍△同—柏栗伊△同—茹徽△同—賀嗣章△同—蕭鳳△哈爾濱—王慶雙（以上滿文）

△當選論文發表期日および方法　適宜の時機を選び新聞に掲載し又は放送す

△懸賞金贈呈方法　五日以內に送附

應募論文の審査について一審査員は語る

どの論文を見ても抗日思想の是正を促す熱誠が溢れ、その情理を盡した勸告の內容には何れも感激に堪へないものがある

論文の規定が原稿紙四百字詰二十枚以內といふ制限があるので、作者の意見を充分吐露する自由がない、從つてこの短文の中に言はんとするところの凡てを表現しようとした苦心の跡は各篇を通じて看取される

論文の審査に當つて遺憾に思つたことは募集論文の條件が一般民衆に容易に理解されるやうな平明なるものといふ規定であつたにも拘らず應募論文中には論旨とその內容が稍高尚に過ぐるものも少くなかつた、本協會では大體次のやうな選定方針の下に審査を行つた

一、支那を中心とする既往の外交史に重點を置いて排日抗日の非なる所以を力說したもの少からずあり、中には隨分傑作もあつたが必ずしも大衆に適合するとはいへないので遺憾ながら採用しなかつた

一、支那を中心とする經濟的觀點から精細なる數字を擧げて抗日の愚を戒めたものも少くないが數字上の考察に過ぎ支那現下の大衆には多少二次的である故採らなかつた

一、老莊孔孟等の東洋倫理の立場から先哲の言句を引照して詳細なる說明を試みたものも多數あつたが、餘りに學究的に傾き高尚に過ぎたので選に洩れたものも少くなかつた

一、大亞細亞主義の下に東亞民族の團結を力說するは可なるも、これがため特に英米その他の對支行動について非難排擊を試みたものも少からずあつたが、これ等は時局柄特に差控へることにした

一、抗日思想の打破を專ら感情にのみ訴え、論旨が餘りに抽象的溫情主義に流れるもの、北支事變當時に書かれた論文にして戰局全支に波及せる現在に照して論旨の局部的なるものもあつたが、これ等は勿論採用しなかつた

大體において支那民衆の現在の悲慘なる生活に對し、そのよつて來る原因、支那軍閥、特に南京政府の從來の誤れる對日政策と多年の秕政を解剖指摘して民衆の反省を促し、更に恐るべき共產黨の詭計謀略を說いて警醒に努めた平明にして比較的論旨の透徹したものを採用した、選に洩れたる應募論文中には支那民衆教育上の參考資料として尊重すべきもの少からずあるのでこれ等は他日適當に整理編纂してそれぞれ用途に向つて活用するつもりである

應募論文の執筆は盛夏の頃であり、しかも各位多忙の中に、かく多數の原稿を寄せられたる日滿兩國應募者諸彥に對しこゝに深甚なる謝意を表する

營繕需品局營繕處長內藤太郎儀九月拾四日午後五時急病にて逝去致し候間此段謹告仕候
追て來る九月十八日午後二時寬町西本願寺に於て佛式に依り告別式相營可申候
昭和十二年九月十四日
新京錦町三丁目十三番地　嗣子　內藤健
親族總代　內藤次郎　笠原敏郎
友人總代　小泉三郎　中村豚治郎

荊妻須美子儀豫而病氣中の處藥石效無く十五日早朝卒去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は明十六日午後五時西本願寺に於て相營み可申候
昭和十二年九月十五日
夫　古賀喜八郎
親族總代　藤山利一　松永三好
友人總代　佐藤宇治太郎　辻村與作
町內會總代　中澤喜馨
區總代　穴澤喜壯次
縣人會總代　宮崎竹次郎

演藝映画

男の償ひ　けふからの長春座

長春座十五日よりの番組は祭禮特別興行として左記松竹、RKO一番線を配した三本立である

▽松竹京都「土屋主税」林長二郎二役主演の他に高田浩吉、上山草人、中村芳子、林敏夫、嵐徳三郎、林成年、北見禮子、市川箱登羅、山路義人、中村吉松、結城一朗、光川京子等オールスターキャスト出演、元祿四十七士の快擧をめぐつて同志の一人杉野十平次と義人土屋主税の秘められた武士道の一くさり、前篇同様多島泰三のシナリオにより犬塚稔か歌舞伎趣味で大いに凝つたところを見せやうといふ、片岡清のキャメラ

▽松竹大船「男の償ひ」前篇田中絹代、夏川大二郎、桑野通子、佐分利信の主演する野村浩將監督作品、愛人を不幸に陥れた男の償ひは何を持つて果さるべきであらうかといふテーマの許に展げられる愛慾のメロドラマ、原作は吉屋信子女史のもので「主婦の友」に連載された、野田高梧のシナリオ、高橋通夫の撮影、東山光子、武田春郎、河村黎吉、吉川満子、岩田祐吉、飯田蝶子等老練なところが助演

▽RKO「嵐の裁き」ケイ・フランシスとリカルド・コルテスの主演する映畫、ハーバート・ブレノンの監督作品

怪盜山嶽隊　けふからの新京キネマ

新京キネマ十五日よりの番組は日活一番線に英ロンドンフイルム作品を配した左記三本立である

▽日活多摩川「もしも月給が上つたら」小杉勇と黒田記代の主演するサラリーマンの明朗篇、如何に昇給すべきやサラリーマン諸氏必要の巻とある、倉田文人の監督作品、上代勇吉、澤村貞子等主演

▽日活京都「怪盜山嶽隊」澤村國太郎、市川百々之助高瀬實乘、大倉千代子等中堅どころの共演するチャンバラもの、一城一藩の危急存亡を救ふべく活躍する謎の山嶽隊を勇しく描き出す比佐芳武の書卸しものにより辻吉朗が監督に當つた

▽英ロンドン「奇蹟人間」アレキサンダー・コルダの英ロンドン例によつて大きな企畫を代表する一作、人間に奇蹟の力を與へて見たらといふ夢がその儘映畫化されてゐるのであるが、色々と奇蹟の人間が經驗を積んでゐる裡に矢張り人間は人間に過ぎない、又その方が幸福であることに氣づくといふストオリイ、H・G・ウエルスの原作によりロタール、メンデルスが監督、ローランド・ヤング、ラルフ・リチャードソン等が主演する

暗黒街の彈痕　△ユナイト作品△

▽シルビア・シドニーとヘンリイ・フオンダの共演する映畫でジーン・タウン、グラハム・ベイカーのシナリオを得てフリッツ・ラングが監督に當つた作品、前科三犯の前科者であるがためにあらぬ嫌疑をうけて死刑まで宣告され、自暴自棄から牧師を射殺して逃走する男そして彼と最後まで行動を共にGメンの銃彈の中に抱き合つた儘死んでゆく愛妻の絶望の逃走記を締つた力強き異色篇、ギャング映畫としては最も新味あるものであらう、豐樂劇場十八日封切

日本短篇映畫社生る

最近ニュース、短篇映畫の需要が激增し全國的にニュース館の簇出する傾向の折柄それに應じて大阪市南區久左衛門町八の松竹大阪支店内に本社を置く日本短篇映畫社(従來の日本短篇映畫社の社名、配給事業の一切を繼承せるもので、従前の日本短篇映畫社は日本ジャーナル映畫社と改稱別個事業を行ふ)が松竹の後援で創立され、その專務理事に山崎修一氏(元新興キネマ常務兼京都撮影所長、大阪支社長)が就任、近く東京に支社を設置し九月中旬より營業を開始することになつた

同社の目的は記錄映畫、ニュース映畫、文化映畫、教材映畫、スポーツ映畫、漫畫映畫等凡ゆる短篇映畫の配給、製作並びに輸入を事業とし、現在既に配給權を獲得せるものは、舊日本短篇映畫社より繼承せる「ソウエント新報」並びに東亞サウンドニュース製作短篇同盟ニュース等でこれ等が配給方針は單に松竹系統のみに限らず東寶系は勿論各系に自由配給するものであると

事變ニュース　歐米へ輸出

日本映畫の海外輸出については、従來各社懸命の努力にも拘らず布哇、ロスアンゼルスの在留邦人等向に若干輸出されてゐたに過ぎなかつたが今次事變勃發以來我が皇軍の勇猛果敢の行動を收めたニュース映畫の輸出が著しく增加し、ニューヨーク、ベルリン、ロンドン、パリ、ローマ等の大國の首都において一齊に上映され、我が皇軍の實情を十分に透徹非常に喜ぶべき現象を呈してゐる、輸出映畫の數量は七月十四日から八月末日までに一六一巻、三四、九三〇米で、そのうち事變關係のみで一四九巻、一九、三七〇米に達してその過半數を占めてゐる

「旅順港」好評

一本立興行で遂に入場人員では映畫興行史上の記錄を作つた東和商事提供「旅順港」は九月九日に堂々二週目の初日を、「テムプルの上海脱出」と共に開け、料金を通常に復したに拘らず、大勝、帝劇、武藏野とも何れも周圍を壓した入りでそれぞれ百五十名以上の打込みを數え、遂に再び「旅順港」の威大なる興行價値を思はせた、尚、「旅順港」は東京、京、阪、神封切の盛況と共に、申し込み殺到し契約館數すでに百館に達し、十三本のプリントは殆んど年内あきのない有樣である

さぼてん

扇芳會館のダンサー平塚クンの手は實に冷たい、女の手は冷たいものと昔からの通り相場ではあるが彼女の手は特異な感じがする、心のほどはマダ觸つたことがないから諸氏の心臓に任せるが、生れは京都で賀茂川の水で浄めたといふから濡らかなものとして御紹介致します▲足掛け四年の間、開花で左り褄をとつた靜枝クンが懐ろに五千圓の貯金通帳をシカと抱いて郷里廣島に近く凱旋するといふ、歸つてからは堅氣の小商賣をすると言つてゐる、彼氏があるのか無いかは身が固まつてから

御報告することに致します、ハイ左様なら

雑音

長春座新京キネマ寫眞替りお祭興行として前者は松竹の大ものを併映して正攻戰法に出でた、後者は日活ものにトリ作品がなくて寂しいが、「奇蹟人間」を加へて小ぢんまりと纏つた▼帝キネの次週は十七日から「熱砂の果て」「極地の青春」「ヘルピロー」の三本と本極り、戰爭ものが二本あるあたり充分に呼びものとならう▼各館の事變ニュースは簡單でいゝから内容を一應紹介してくれるといゝ、見る方に便宜だし寫眞をうる上にでも効果はあると思ふが如何?

木曜　丙午　先勝　收　角宿　九月十六日　舊八月十二日

●一白の人　華美を愼しみ突飛の行動を戒むれば幸あり　甲と乙と丁が吉
●二黒の人　家運繁昌の日計畫に粗漏なきを期するが吉　庚と壬と癸が吉
●三碧の人　環境に不利の事情を生じ意の如くならぬ日　甲と乙と丁が吉
●四綠の人　確信せる事も齟齬を生じ易く心痛甚大なり　甲と乙と丁が吉
●五黄の人　活躍功を奏する日なれど事に當り疑惑警戒　庚と壬と癸が吉
●六白の人　前後に辛勞多く迂濶に手を出せば敗れ易し　丁と庚と壬が吉
●七赤の人　熱情を籠めて事に當れば多少の障も退く日　庚と壬と癸が吉
●八白の人　光輝ある氣運にて諸事進んで幸先善き吉日　庚と壬と癸が吉
●九紫の人　精力減退し疲弊甚しき日病厄怪我盜難注意　甲と乙と中が吉

アルミニウムの日滿綜合計畫
合計十二、三萬キロトン生産へ

【東京國通】アルミニウムの増産計畫について國策的立場からかねて資源局、商工省當局で考究中のところこの程アルミニウム五ヶ年十萬噸の生産の計畫案を樹立各生産業者の協力を求むるところあつたが、偶々支那事變の勃發により同案を更に充實強化することゝなり新たに新五ヶ年計畫を樹立目下その具體案を急いでゐるが、この案によれば日滿兩國を包含する日本七、八萬噸、滿洲四、五萬噸、合計十二、三萬噸生産を目標とするもので、近く商工省指導下に右計畫促進のアルミニウム製造業者聯合會を組織する意向である

上海の貿易は殆ど停止狀況
輸出農作物は暴落

【東京國通】十三日外務省に達した公電によれば最近の上海における貿易狀況は大體左の如くである、商取引は商船の出入杜絶して殆ど停止の狀況にあり、就中最大の打撃を受けるのは支那輸出農産品で桐油の如きは事變前一ピクル四十五元見當のものが現在二十五元見當に暴落してゐる、製粉は操業不能に陷りストックは上海市内において消費され皆無となつてゐる、邦人の輸出商人は内地の爲替管理強化と支那側の輸出禁止令とで新規契約少きため殆ど打撃なく、また輸入商は形勢惡化以來未決濟のまゝ經過してゐるもの大部分と見られる

在阪華商に
事變は影響薄

七月七日事變突發してより既に二ヶ月を經過したが、その間の在阪華商の動勢について相當注目を拂はれてゐたが歸國したものもあるが、それらは事變發生とゝもに對支貿易が減少又は杜絶に陷つた爲め、徒食するを餘儀なくされ結局徒らの費と家賃の支拂を逃れるべく故郷に歸國したものと見られ、抗日戰線に參加したものとは思はれない、支那料理店の如きも出來得る限り居殘る方針を堅持してゐるが夏枯などのため些か營業不振であるが、これも歸國するもの僅かで、安住は寧ろ日本にありと腰を据ゑてゐる、一般支那人も何等危害を及ぼすことのない日本人の襟度に信賴、歸國して戰線に狩り出されることを恐れ、或は安住の地なしとするのか日本に住むを「寄らば大樹の蔭」といつた氣持で至極平和である、また中にはこの際思切つて日本に歸化しようと試みるものもあるやうであるが、南京政府の方の手續きがうまく行かない、一寸行き惱みの態となつてゐるやうだ、小孩達も學校に通ふ者、通はざる者皆嬉々として過して何等不安の色を浮べてゐない、自國民に毛嫌ひされる國府こそいゝ面の皮である

信託協會
臨時資金調整法に協力

【東京國通】信託協會では十四日午後東京會館で臨時總會を開き會員六十名、來賓として賀屋藏相、結城日銀總裁、寶來興銀總裁出席臨時資金調整法の運用に關する件を附議した結果政府に協力を申合せるとともに左の決議を行つた

本協會々員會社は今次事變の重大性に鑑み一致協力してよく時局に對應せんことを努め臨時資金調整法の實施についても同法の精神ならびに政府の指示に從ひ本協會を中心として自治的に調整をなしもつてこの目的の達成に遺憾なからんことを期す

農事合作社の管理機關問題
强力な統制運營に必要

農事合作社事業方針試案(産業部農務司)の總論第二に農事合作社の機構および運營方針に關して次の如き大綱が規定してある

農事合作社の事業は差當り縣を單位とする縣合作社を中心として行ふものとし省および中央政府は縣合作社の行ふ事業に對し必要なる指導監督をなすものとす

即ち合作社の指導監督機關は明かに省および中央政府であることが規定されてゐるわけである、又現在の縣單位機構が差當りの暫定的な過渡的形態に過ぎないものであることも明かである

ところで指導機關、或は監督機關と稱するも本來の字義解釋からすれば指導及び監督は決して事業の運營を管理する謂でなく、それはあくまでも單なる行政的監督指導機關に過ぎないもので全合作社經營事業の綜合的運營および管理機關とは全然異なるものである、即ち省および中央政府は單なる行政機關としての位置よりこれが監督機關となるものに過ぎないのであつて、合作社の事業と綜合して一元的に統制運營する所謂、實行監理機關はまた自ら別個の存在を必要とするものである、當局はかゝる實行監理機關としての存在の必要性を認めてゐるものゝ如くである、併し果して如何なる組織體を以て監理機關となすやは未だ確定せる方針もない樣である

それについては只一つ確定せる方針がある、即ち過般の農政審議委員會において次の如き事項が確定されてゐる

中央政府以外の機關による監理機關は原則的に合作社の全國的綜合組織體としての中央聯合會でなく、かゝる中央聯合會は組織せしめないといふ方針である、從つて若し政府外機關による監理機關の必要があればそれは合作社自體の純粹上部構造たる中央聯合會でなく畢竟政府外局としての監理局が實現するわけである

農政審議委員會においてかくの如き方針が確立された理由は一應首肯されることでその理由は單一でないが、畢竟合作社機構と中央政府機關との遊離を防ぎ政府自體による一元的統制機能を確保することかその最大の理由であつて内地における産業組合機構もその組織的缺陷より生ずる運營方針の誤りなき支配權を一元的に管掌する點にあるものと見て差支へない、勿論中央聯合會組織による代行監理が必らずしもかゝる弊害を不可避的に生ずるものとは限らない機構及び運營監督の如何によつては不可能な問題ではない

×　×

しかしながら滿洲國における合作社運動の獨自の目的及び機能よりして一應これが監理機關をそれ自體の上部組織體に求めず、政府或は政府外局機關によつて管掌せしめんとすることは寧ろ賢明な策といふべきで、その場合においても政府外機關として監理局とも別個に設置せしめる事は最も賢明な策であると考へられる滿洲國における合作社運動は獨自のイデオロギー及び獨特の色彩をもつてゐるまた行はんとする經濟行爲も頗る遠大な目標をもち、且つ廣範圍な事業を包含してゐる生産對策機關として、又配給統制機關として或は價格調整機關としての國家的な統制的機能をもち得るやは勿論將來の發展に俟つべきである

しかしながら斯の如き經濟機能を具備せしめるためには先づ第一に强力なる統制運營機關としての中央監理機關を必要とする

そしてそれが政府外機關として内部的には中央聯合會の實體を具備し且つ外部的には政府の統制下に最高政策の指導監理を受けると共に、更に事業運營の實際については特産中央會その他關係機關の協力を得る三位一體の組織をもつことが最も完全な且つ合理的運營機能を營み得る形態ではないかと考へられる

×　×

合作社が實際に事業を開始し漸次その機能擴大を企圖すればかくの如き管理機關は早晩絶對に必要である、さもなくば困難なる合作社事業の圓滿なる發達は到底望み得るものではない、政府は來年度豫算に計上して可及的速かに「合作社管理局」の實現を期すべきではなからうか

支那事變と金融界並に工業界
(下) ―大阪市産業部調査―

五、本年度爲替手形取組高の豫想

本年度上半期の對支貿易が豫想外の好況を呈したゝめ、本年度荷爲替取組高は前年度に比し大なる變化を示さないであらうと一般に見られてゐる地域別に見るに北支方面は平均三割六分減、中南支一割三分減、滿洲一割六分減、南洋一分三厘減であるが、個々の銀行ではこれと反對に增加の見込みを有するものもある

△工業界

一、事變發生後の製造高增減

滿洲向商品の中一部例外的に製造高を增加せるものあるも北支、中南支向は全然製造を休止せるものあり、各地域別減少率を示せば次の如し

	最高	最低	平均
北支	100%	20%	60%
中南支	100%	—	33%
滿洲	40%	—	26%
南洋	20%	—	15%

二、事變發生後の新規契約高增減

各地向共新規契約は減少、特に北支及び中南支向は殆ど杜絶の狀態にあり、南洋方面も華商の注文激減、たゞ滿洲方面のみ影響輕微である、各地域別の新規契約減少率を示せば次の如し

	最高	平均
北支	100%減	80%減
中南支	100%減	80%減
滿洲	100%減	15%減
南洋	100%減	30%減

三、事變發生前の既契約後の取消

南洋方面を除き各地共既契約の取消あり、特に北支及び中南支が著しく尚取消申込なきも積荷中止となれるもの多し各地域別取消率左の如し

	最高	平均
北支	100%	40%
中南支	80%	30%
滿洲	30%	13%
南洋	—	—

四、事變發生後の操短又は擴張程度

各地域向ともに多少の操短を示し北支および中南支向が平均五割の操短をなせるに對し滿洲および南洋向も夫々一、二割方の操短をなしをれり、

	最高	最低	平均
北支	80%	0%	46%
中南支	100%	30%	45%
滿洲	30%	0%	10%
南洋	33%	0%	3%

五、事變發生後のストック增減

ストックは各地向何れも增加特に北支および中南支向は最高三倍程度に激增せるものあり、滿洲および南洋向はなほ比較的影響輕微なり

	最高	最低	平均
北支	200%	0%	70%
中南支	300%	0%	30%
滿洲	30%	0%	10%
南洋	40%	0%	10%

以上の如く事變による影響は相當深刻なるものあり、なほ熟練工の應召出征のため勞働不足の傾向も見られ金融關係も既契約の取消、契約品の引取延期、銀行の爲替手形買取躊躇、船舶不足等のため漸次逼迫の情勢にある

倉庫混保管制
明年より實施

鐵道總局では鐵道の一元化に伴ひ鐵道綜合經營の圓滑を期す見地から運送諸規定の統一改正を斷行することゝなつたが、これと同時に多年懸案となつてゐた倉庫混保管制を實施すべく目下着々準備を進めてをり、近く各鐵路局貨物科長會議を招集、右に關する現地の事情を聽取の上遲くも十一月中旬までに正式決定の上明年一月一日より實施する運びとなつた、右倉庫混保管制計畫の要點とするところは從來

一、社線
一、社線、國線間
一、國線、社線間
一、國線、北鮮間

等區々に分れてゐた規定を全面的に統一改正し、更に今回新たに制定される重要特産物國營檢査法と充分關聯を持たせ、もつて適切妥當なる方法を講ぜんとするものでこれが實現により從來繁雜を極めてゐた本法取扱ひに多大の便宜を與へるは勿論國營檢査の實施と相俟つて滿洲特産界に一新紀元を劃するものとして期待されてゐる

哈市交易所
小麥受渡標準を改訂

哈爾濱交易所における十二日以降の先物小麥受渡標準規定に關し、取引人組合では十三日午後最後的委員會を開催、前年度の一二三ゾロを改訂して一二五ゾロと決定するとゝもに、一二五ゾロを超過一三〇ゾロまで一ゾロにつき毎六十厘三錢增價、一三〇ゾロ超過は增價せず、一二五ゾロ未滿一二〇ゾロまで一ゾロにつき毎六十厘三錢減價、一二〇ゾロ未滿一一八ゾロまで一ゾロにつき毎六十厘四錢減價、一一八ゾロ未滿は不合格とすることゝなつた

四—八月間
國線營業收入

滿洲國々線における鐵道營業收入狀態は非常時局にかゝはらず順調な成績を示してゐる即ち鐵道總局調査による本年四月一日より八月末日迄の收入累計は五千萬圓を突破し前年同期に比較し八百五十萬圓の增收を示してゐる、營業收入左の如し(單位萬圓)

貨物	三、三七〇	(前年對比五五二增)
旅客	一、六五〇	(前年對比二九八增)
合計	五、〇二〇	(前年對比八五〇增)

大阪の棉花清算市場
十五日より再開

【大阪國通】三品取引所では十四日午前商議員會を開き、臨時休業中の棉花清算市場再開につき協議の結果、人氣もやゝ落着いたので十五日前場から平常通り立會を再開することゝなつた

商況欄 十五日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	七磅〇三志片二分一
紐育金塊	三五弗〇〇
同銀塊	四四弗四分三
倫敦銀塊	一九片一六分三
同先限	一九片一六分三
孟買銀塊	五〇留比一六分三
スチール株	九六弗四分三
アナコンダ株	五一弗四分一

▲市俄古小麥

九月限	一弗〇三仙二分一
十二月限	一弗〇四仙八分五
五月限	一弗〇五仙八分七

▲紐育棉花

現物	九仙〇六
十月限	八仙八六
十二月限	八仙八一
一月限	八仙八六
三月限	八仙九七
五月限	九仙一〇
七月限	九仙一二

▲印棉

ブローチ	一八二留比
オームラ	一六三留比
ベンゴール	一三九留比

▲カルカツタ麻袋

青筋	一二四留比六分七
鐵筋	一二三留比四分一

▲外國爲替

英米爲替	四弗九五仙
日米爲替	二八弗九〇仙
米支爲替	二九弗八七仙
日英爲替	一志二片六四分一
英支爲替	一志二片六分九
日印爲替	七七留比二分一

▲阪神爲替

賣	二八弗四分三
買	二八弗一六分三
賣	一志二片〇〇
買	一志二片三二分一

各地株式市況

▲東京株式(短期)

	寄付	大引
新東	一五八、九〇	一五八、〇〇
日產	六六、四〇	六六、三〇
鐘新	二三五、六〇	二三四、六〇
滿鐵	五三、一〇	五三、一〇
大新	七五、六〇	七五、二〇

▲大阪株式(短期)

	寄付	大引
大新	七五、一〇	七五、一〇
新東	一五八、四〇	一五八、〇〇
鐘新	二三五、二〇	二三四、九〇
日產	六六、三〇	六五、九〇
日營	五六、一〇	五六、四〇

▲大連株式(短期)

	寄付	大引
五品	一五、四〇	—
豆新	一八、六〇	—
東新	一五八、一〇	—
日產	六六、二〇	—
滿鐵	五三、一〇	—
同新	四一、七〇	—
鐘新	二三五、〇〇	—
日新	四九、九〇	—

各地商品市況

▲大阪綿糸

	寄付	大引
九月限	二四四、六〇	二四四、一〇
十月限	二四四、五〇	二四三、四〇
十一月限	二四一、五〇	二四一、五〇
十二月限	二三九、五〇	二三九、五〇
一月限	二三八、一〇	二三八、五〇
二月限	二三八、五〇	二三八、〇〇
三月限	二三八、五〇	二三八、四〇

各地特産市況

▲大阪棉花

	寄付	大引
當限	六〇、八五	六〇、八〇
先限	六三、九〇	六三、七〇

▲大阪人絹

	寄付	大引
當限	六五、一〇	六五、四〇
先限	七〇、一〇	七〇、四〇

▲大阪期米

	寄付	大引
當限	三四、一〇	三四、三九
中限	三三、二四	三三、三七
先限	三一、〇五	三一、二五

▲横濱生糸

	寄付	大引
現物	—	—
當限	八二、二	—
先限	七八、五	—

▲大連

●大豆

	寄付	大引
袋入	六、四二	六、三七
九月限	六、三七	六、三五
十月限	六、二九	六、二四
十一月限	六、〇八	六、二二
十二月限	六、一〇	六、二三
一月限	—	—

●豆粕

	寄付	大引
現物	—	—
九月限	—	—
十月限	四〇、四〇	四〇、四〇
十一月限	四〇、三五	四〇、三五
十二月限	四〇、四〇	四〇、四五
一月限	—	—

●豆油

	寄付	大引
現物	一八、四〇	一八、四〇
九月限	—	—
十月限	—	—
十一月限	一七、四五	一七、七〇
十二月限	一七、四〇	一七、六〇

白い天使 (禁上演上映)
(九三)　林房雄作　吉田貫里畫

城(二)

はじめて秀夫にあつた日、あのスポーツ・ランドで鬼の人形にかんしやく玉をなげたとき、いくらなげてもあたらない秀夫に、弘子はいつたことがある。

『あんたはね、大切なことをわすれてゐるのよ……命中させようと思つたら、あの鬼をあんたを首にした社長だと思はなければだめよ。あれに白いチョッキをきせて、金鎖をさげさせた姿を頭の中で想像して、やつ！となげるさ、痛快に命中するわよ！……』

ちよつとした冗談のはしにも、そんな言葉のでる、苦しい職業婦人の生活が歛た反抗心は、弘子の心にも、つよく根をおろしてゐた。

その反抗心を、はつきりした目的のためにいかすためには、まだ知識も經驗もたりない少女である。

しかし、機會さへあれば、それは正しくほとばしりでる勞働者たちが、みじめな生活をまもるため、その仕事場に籠城し命をかけた戰ひをやつてゐる事實を眼のまへに見せられると、同感な昂奮で、ぢつとしてゐることのできない氣持になる。

なにか知ら、空おそろしいやうな氣がしないではない。これほどの暴力的な行動にでなくとも、なにかほかに方法はないだらうか、とそんな氣もする。

しかし、そんな怖れや疑問は、自分の苦しい生活の思ひ出とむすびつくとき、たちまちきえる。

どちらに味方しなければならないか、すぐわかる。たゞのなぐり合ひを見るさはまるでちがつた氣持で、從業員の方がかつことを心から祈りたくなる。

——特に、この自動車爭議は、ひと事ではない。その中に秀夫がゐる。

その純な愛情を、快よく感じながらも、どことなく親しめない半面をもつてゐた秀夫が、今までとはまるでちがつた姿で——一人の働く男として、戰ひの中に立つてゐた。

弘子は、新聞をたゝんで、ベンチから立ちあがると、地下道をとほつて、降車口にでた。

青バスが大きな腹をゆすりながら、弘子のまへにとまつた。

——淺草雷門ゆき、弘子はとびのつた。ゆれ走る車の中で、弘子は、なにも考へなかつた——たゞ、戰つてゐる秀夫さあふことのほかは。警官隊の警戒の中にある爭議團に近づけるかどうか？

また、新聞の記事は、午前中の出來事を報道してゐるのにすぎないのだから、朝から今までの時間を、果して、爭議團がもちこたへてゐるかどうか？

——そんな當然な疑問さへ頭にうかんでこなかつた。窓の外には、くれの大賣だしとクリスマスの裝飾にかざられた下町のあわたゞしい風景がはしつてゐる。

さうだ、秀夫さ、はじめてあつたのは、この線の、このバスの中だつた。あのころは夏。

——白いスポーツ・ドレス……風にとんだ帽子……それからスポーツ・ランド……電氣自動車……かんしやく玉……

そして今は……さうだ、秀夫は、今、玩具のかんしやく玉ではなしに、石灰と胡椒の入つた×つぶし×をなげてゐる

しかも、的は人形の鬼ではない。

いきた現實の白いチョッキを金鎖をさげた鬼に向つて……

弘子が、淺草ゆきの青バスの中でゆられてゐるさ、ちやうど同じ——時刻——田中淸兵衛は、澁川ゆきの汽車にゆられながら、苦蟲をかみつぶしてゐた。

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用三三二〇 營業局專用三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

北支曠野に砲聲殷々

蜿蜒連る戰線卅里

涿州平野に大會戰!

敵兵力三十萬餘に達す

【北平十五日發國通】平漢線では琉璃河中部戰線では永定河を挾んで敵と對峙中であつた皇軍各部隊は、昨夕より今曉にかけ一齊に進擊を開始し、この日天氣晴朗一片の雲もなく秋空の下涿州平野に展開する一大決戰の幕は切つて落された、戰線は房山、固安を結ぶ蜿蜒三十里、奉天大會戰以來の大會戰で、敵軍は平漢線に孫連仲、固安戰線に馮占海、萬福麟の各軍を配し總數凡そ三十萬である

皇軍決河の猛進擊

疾風迅雷、敵陣蹴散らし 一擧固安、永淸に進出

【天津十五日發國通】十四日午後永定河を渡渉した○○及び○○兩部隊の精銳は疾風迅雷の勢をもつて涿州平野の敵地を進行しつゝあり、既に挺身部隊はその快速に任せ息もつかず敗走する敵を追つて覇縣、新城、定興の線に迫りつゝあり

【天津十五日發國通】十四日以來開始せられた涿州平野における○○部隊および○○部隊の迅速果敢なる行動展開により定興、徐水、保定等平漢線方面の敵主力は大動搖を來し早くも多數の列車を集結退却準備を整へつゝあり

【北平十五日發國通】北支戰線最初の大會戰たる涿州平野の戰の幕は十五日拂曉を期して一齊に切つて落された、わが○○部隊、○○部隊は果敢なる永定河の敵前上陸を敢行、見事これに成功し逃げる敵を蹴散らしつゝ十五日午前七時長驅拒馬河左岸にまで進出した、迅速果敢なる進擊振りにさすが頑丈な永定河岸の敵のトーチカも何等の脅威力なく大軍は一齊に崩れ去つた、永定河は河幅廣く三、四百米、水深平時は約五、六十糎に過ぎないが連日の降雨のため約一米に增水、水速も秒速二米といふ早さで、わが將士は十四日正午前後眞裸體となつて水中に飛込み河岸の堤防に登れば、敵は既に戰意を失つて浮足立ち固安西北方部隊は勇躍○○飛行部隊と密接な連絡により午後二時頃長安城東駝頭鎭の線に進出し、午後四時には永定河より約四キロ離れた柏村、固安城に進出、十五日拂曉には十キロを長驅宮村鎭を陥れ、拒馬河の左岸に到達した、一方固安城東方○○部隊も相呼應して十四日午後四時頃行動を開始し、十五日早朝には固安、永淸の線に進出し、南方に向け逃げる敵を追擊中なり、渡河戰で敵は死體約一千を遺棄し、我軍の損害は極めて僅少の見込みである

【北平十五日發國通】わが勇猛果敢な永定河の敵前渡河により敵は戰死者一千以上を出して涿州方面に潰走し、皇軍は目下急追中であるがわが方の損害は僅か戰死八名、負傷七十二名である

【北平十五日發國通】固安城を拔いたわが○○部隊はさらに固安東南方に向け進擊を續けてゐるが、十五日午前九時永淸縣西北方十キロの地點紅寺を占據、敗殘兵を掃蕩中である、敵の殘置部隊は主力の退却を助けてわが軍に頑強な抵抗を續けてゐたが、之亦永淸縣南方南關鎭附近に向つて退却中である、一方拒馬河右岸にまで進出した今田、安田前線部隊についてわが○○部隊主力は敗殘兵を蹴散らし猛進をつゞけてゐる、また東南路をとる敵敗殘兵は雄縣に向け大混亂のまゝ全長四里にわたり退却中である

【天津十五日發國通】支那駐屯軍司令部十五日午後一時五十分發表(一)わが○○部隊の步兵第一線は本日午前十時敵を擊攘しつゝ拒馬河の線に達せり(二)わが○○部隊は午前十一時頃老君堂(永淸鎭西方三粁)に達し敵を西南方に追擊中なり、(三)敵の大部隊は白溝河鎭(雄縣西方約十二粁)に集結中わが飛行部隊の爆擊により容城鎭(白溝河鎭西南方十二粁)に向ひ敗走中なり(四)敵の騎兵大部隊は牛頭鎭に集結中にしてわが飛行部隊はこれを爆擊せり

【北平十五日發國通】軍司令部十五日午後三時十五分發表=午後二時におけるわが軍第一線部隊の狀況左の如し(一)平漢線方面にありては房山を占領せり(二)固安西方地區において渡河せる部隊は目下拒馬河右岸營村鎭、鄭各莊、西曹莊の線に進出、渡河準備中である(三)固安東南方地區において永定河を渡河せる部隊は永淸の西南方およそ八キロ除官營附近に進出追擊中なり

長谷川快速隊 懐仁進發

【大同十五日發國通】長谷川快速部隊は十五日午前十一時半懐仁を進發し逃走する山西軍を急追○○方面に進擊した

寺內(北支)松井(上海)兩大將 最高指揮官として活躍

【東京國通】十五日午後一時卅分陸軍省發表=大命により陸軍大將伯爵寺內壽一は北支方面に派遣せられある陸軍部隊の最高指揮官に、陸軍大將松井石根は上海方面に派遣せる陸軍部隊の最高指揮官に補せられ既にそれぞれ現地に到着しその指揮をとりつゝあり【寫眞は上寺內大將 下松井大將】

空軍の活躍目ざまし

定興では敵二列車を粉碎

【○○根據地にて十五日發國通】今朝總攻擊を開始したわが地上部隊と協力するわが空軍部隊活動は目ざましいものがある、中部戰線退却中の敵に對し地上低く降下これに掃射を加へ平漢線においては黑煙を上げて退却中の敵列車を爆擊、午前九時定興においては二列車をもの〻見事に粉碎した

敵八機と壯烈な空中戰

わが空軍、長驅洛陽を襲ふ

【天津十五日發國通】軍司令部午後四時卅分發表=(一)わが○○部隊は敵を追擊し午前十一時南孝城、劉家東內大營(永淸西方五キロ)の線に達す(二)平漢線方面においてはわが○○部隊は堅固な陣地による敵を驅逐し、午前十時楊子崗を占領す(三)わが飛行部隊○○機は午前十時洛陽に至り敵戰鬪機八機と勇敢に空中戰鬪を交へ、敵に損害を與へた後無事○○飛行場に歸還せり

太原空爆を敢行

【大同十五日發國通】○○軍十五日午後三時發表=十五日午前八時半より同九時半の間○○軍に屬する○○飛行團は太原爆擊を敢行、全彈は兵工廠に命中し目下盛んに延燒中

南趙扶鎭敵潰走

【青縣十五日發國通】津浦線を滄州に向け潰走せる本隊と別個に鐵道線西側子牙河に沿ふ南趙扶鎭の堅固なる陣地に據つて頑強に抵抗を續けつゝあつた支那軍に對しわが○○部隊は十五日拂曉より砲擊を開始しこれを遂に潰走せしめ目下追擊中

羅店鎭燒打ちの勇猛三勇士 左から片岡一等兵、山岡上等兵、西田一等兵

敵六機、驅逐艦に投爆 反擊に遭ひ逃去る

【澎湖島十五日發國通】十五日午後四時馬公要港部發表=汕頭港外で本日午前九時廿五分より同十時に至る間敵のノースロツプ機六機はわが驅逐艦○○に襲來し、前後五回にわたり高度約千五百メートルにて爆彈廿四個を投下す、驅逐艦○○はこれを反擊、西方に擊退せしめたりわれに損害なし

日下少尉戰死

【上海十五日發國通】淺間部隊日下捷一少尉は去る十一日月浦鎭、胡家宅の白兵戰で敵兵廿名を見事に斬り倒し、返り血を浴び血達磨となつて尙も奮戰中胸部に敵彈二發を受けてドツト倒れたが、「天皇陛下萬歲、七生報國」を叫んで鬼神も泣く壯烈な戰死を遂げた、同少尉は德島縣の出身である

飯田部隊進出

【上海十五日發國通】飯田部隊の一部は十五日早朝より行動を起し齊家宅、唐家宅、陸家宕の線に進出した

我前線攻擊進捗

永定河右岸敵兵 我空爆に潰滅

【天津十五日發國通】駐屯軍司令部午前六時發表=(一)本拂曉來平漢線方面において前進せる鈴木、森村兩部隊は午後二時頃敵を攻擊し竇店驛東西の線に達せり(二)霸縣方面に活躍せるわが部隊はさらに一部をもつて南進し十五日午後一時頃霸縣南方八里の地點に達せり

【○○十五日發國通】○○部隊の○○機は十五日永定河右岸地區より續々退却しつゝある敵に對し地上掃射、爆擊を敢行午後二時基地に歸還した

霸縣、容城附近 敵密集部隊爆擊

【天津十五日發國通】駐屯軍司令部午後五時發表=わが航空隊○○機は十五日午後四時卅分霸縣及び容城に退却せる敵の充滿しあるを發見しこれに對し徹底的爆擊を加へ甚大なる損害を與へたり

香月司令官から 坂田枝隊長に感狀

支那駐屯軍司令官香月淸司中將は過般の南口附近の激戰に拔群の功績を樹てその勇名を天下に轟かせた坂田枝隊の武勳を賞し、八月廿五日附をもつて坂田善市枝隊長に對し左の感狀を授與した

▲感狀

南口附近の攻擊に際し昭和十二年八月十日白洋城―陳家堡子直方面より速かに長城線に進出して敵の側背を脅威し、○○兵團主力の山地進出を容易ならしむべき任務を受くるや、同日夜半行動を開始し峻嶮なる山地を利用してこれを死守せる敵の抵抗を排除し、終始積極果敢なる攻擊をもつて極めて優勢なる敵をその正面に牽制し、特に八月十三日の如きは數倍の敵の逆襲に對し敢然これを包圍攻擊して潰滅的打擊を與へ、また石川部隊が五十名に充たざる兵力をもつて長城高地帶に深く突入するや機を失せず枝隊主力をもつてこれに協力し、遂に標高一、三九〇米高地附近長城線の一角を攻略し、爾後糧食、彈藥の補給絕えたるにも屈することなく數日間よく饑渴に耐え、或は鹵獲兵器、彈藥をもつて戰鬪を繼續し、或は瓦石を投じて敵の反覆する執拗なる逆襲を粉碎し幹部以下の死傷極めて甚大なりしにも拘らず、堅忍勇敢、任務の積極的遂行に邁進し、もつて○○部隊主力の作戰を有利ならしめ、又八月廿日步兵○○隊主力を枝隊正面に増加せらるゝやよくその進出を援護し山口山(標高一、三九〇米高地の屈曲部)南方約二キロ高地附近の長城線の攻略に協力し、もつて長城線突破の動機を作り、軍全般の作戰を有利ならしめたる功績は偉大なるものと認む

仍て茲に感狀を授與す

支那駐屯軍司令官 陸軍中將 香月淸司

伊は協定不參加

地中海問題紛糾

【ローマ十四日發國通】イタリー政府は十三日ローマ駐劄英佛兩國代理大使を通じ地中海警備協定の通達を受けて以來ドイツ政府とも連絡鋭意內容の檢討を續けてゐたが、十四日參加各國との完全な均等地位が獲得されぬ限り協定參加を拒否するに決定、それ〴〵英佛兩國政府にその旨通達すると共に左の公式コムミユニケを發表した

イタリー政府は協定內容を仔細に檢討したが、イタリー政府はイタリー海軍の擔當すべき警備範圍はチレニア海水域に過ぎず、一方英佛兩國海軍は事實上全地中海區域の警備を擔當することになる、かゝる事態は到底受諾し得ないところである、イタリー政府は地中海に重大なる利害關係を有し且つイタリー交通線に沿つて極めて活潑な商船の航行が行はれてゐる事實に鑑みイタリー政府は全地中海水域に亘り協定參加各國と全體に均等地位を確保する必要があると思惟するものである

北部戰線の我が軍

懐仁縣城占領

【大同十五日發國通】大同府を占領した○○軍は長城線を越え太原方面に逃走する山西軍を急追しつゝ十四日拂曉大同西南方卅キロの地點にある口泉鎭一帶の炭田を占領し、さらに南進して十五日午前四時半懐仁城を占領し、古城の櫓望高く日章旗をひるがへし息つく間もなく同七時十分同城西方の山西軍兵營および病院を完全に占領した、懐仁縣民は戶每に日の丸を揭げてわが軍を歡迎してゐる

固安は燕朝王城の跡

【北平十五日發國通】十四日午後より十五日拂曉にかけ一齊に展開された涿州平野の日支大會戰序幕に於て逸早くわが軍の占領するところとなつた固安は北平南方百二十支里にあり戰國時代に燕國の王城であつた、漢朝ではこゝに方城縣を置き周朝の六年に固安と名を改めこの時代にはこれを州に昇格したが民代に至つて縣に降格その後幾變遷を經て南京政府成立と同時に河北省隸屬となつた

破壞された支那機 二百十七機

【上海十五日發國通】わが海軍航空隊の活躍により支那空軍は潰滅狀態に瀕してゐるが十五日までに破壞された敵機は二百十七機、內空中戰鬪により擊墜されたもの九十七機、地上射擊及び爆擊によつて破壞されたもの百廿機に上つてゐる

日米招待競技出場三代表 けふ歸京

內地へ遠征して名古屋における日米招待陸上競技大會に出場して勇名を馳せた滿洲國選手于希渭、トルビン、アンフイナゲノフ三君は十六日午後六時二十分着あじあで堂々凱旋する

人事往來

▲佐藤義胤氏(滿鐵)十五日東京中央ホテル ▲高梨勉一氏(高梨組)同 ▲菅野貞雄氏(拓務省)同 ▲結城清太郎氏(官吏)同 ▲高岡又一郎氏(高岡組社長)同 ▲村越信夫氏(克山農事試驗場長)同國都ホテル ▲西田實氏(官吏)同 ▲片岡憲三氏(同)同 ▲岡川榮藏氏(滿鐵)同 ▲佐藤武夫氏(同)同 ▲平野番氏(同)同 ▲與律勝弘氏(會社員)同 ▲香江植太郎氏(高岡組)同

偶語

時局を御軫念遊ばされ帝國の嚮ふ所を明らかにし國民の進むべき道を示させ給へる宏遠なる聖慮に恐懼感激せる政府は▼一般國民に對し盡忠報國の精神を實踐するやう告諭を發したが更に十三日支那事變に處する國民精神總動員計畫の實施要項を發表した▼その實施方法は廣く內閣及び各省關係團體に對しそれ〴〵その事業に關聯して適當な協力を求め▼道府縣に於ては地方實行委員會と協力して具體的實施計畫を樹立實行すること▼市町村に於ては綜合的にかつ部落または町內ごとに實施計畫を樹立してその實行につとめ家庭に浸透するやうつとめること▼各會社銀行工場商店言論機關ラヂオ文藝音樂演藝映畵など關係者の協力を求め▼日本精神の發揚社會風潮の一新堅忍持久の精神の涵養艱苦缺乏に耐へる心身の鍛錬▼小我を捨てゝ大我につくの精神の體現各人の職分の恪遵出勤將兵への感謝及び銃後後援の普及徹底▼隣保扶助の發揚勤勞奉仕冗費節約資源の愛護等を實踐躬行せんとするものである▼滿洲に於ては特殊團體の中には既にこのことを實踐しつゝあるやうであるが更に一般細部に徹底するやう▼統率機關は速かに具體案を發表して實行に移すべきであらう

社説

國都建設記念式典

一

新京に於いては今明兩日に亘り國都建設記念式典が盛大に擧行されることゝなつた。これは建設第一期を完了した國都新京として最も慶祝すべき行事であるとゝもに、伸展しゆく滿洲國の姿をそのまゝこゝに縮して示してゐるものとして大きく記念されてよい。國都建設計畫は本年十二月をもつて第一期事業を終るのであるが、計畫成つてより今日までの五年間、他に比類の無い急速度をもつて首都としての形態が整へられて來たのである。これは古い長春時代からの居住者にとつては多大の感懐なきを得ぬところであるし、新しき來住者にとつても大いに驚異としてゐるところである。この間、居住人口も急激に増加し、昭和五年三月に城內商埠地を合して九萬人であつたのが本年一月末には二十四萬強に増加、更に今後の増加も必然とされてゐる。而して建設計畫全體は實に人口百萬を目標として事業を進めてゐるのである。

二

長春が國都と奠められ都名を新京と改稱せられたのは大同元年三月十日であつた。爾來皇帝御奠都を祝典する機會がなかつたが今次の式典にはこの奉祝の意が第一に盛られてゐる。更に滿洲國として盟邦日本の朝野の援助に應へ、國內朝民一致不退轉の精進を祝福するものでもある。また列國に向つてこの躍動的な實力を宣揚表示することも出來るであらう。この機會に於いて、國民をして躍進新國家の整備せる全貌を認識せしめ、强力熾烈な國民意識及び國家意識を涵養强調せしめることも大いに努められてゐる。今次奉祝の式典が有する大きな意義を知るべきである。

三

毅然として日本が滿洲國の獨立を承認した記念すべき日は、滿五年前の昨日であつた。滿洲事變勃發の端緒をなしたところの九・一八の記念日は眼前にある。かかる記念すべき日にはさまれて展開される今次式典に際し、われらの感慨も大である。殊に、近く治外法權の全面的撤廢が行はれ附屬地行政權の移讓が行はれることゝなつてゐるのを思へば、形式規模の上に於ける新都建設の上に更に附加される重要なる意味が存することが知られる。われらの國都が國民各々その力を盡したことによつて始めて成就したのと同樣に、滿洲國の新しい政治的社會的歷史的建設も日滿相扶け相協力することによつてはじめて成るのである。建國五年の建設過程を回顧しその間諸先人の拂へる勞苦に對して感謝するとゝもに、全國民相ともに洋々多幸なるわれらの國家の前途に希望を持ち、大國民的襟度を培つて今後に處して行きたい。

武器日支輸送嚴禁
米國政府で決定す
さらに輸送船は保護をせずと
・ルーズベルト大統領言明

【ワシントン十四日發國通】ルーズヴエルト大統領は先月二十七日以來ハイドパークの別莊において休暇靜養中であつたが、十四日ワシントンに歸來、直ちにハル國務長官と日支問題につき協議したのちホワイトハウスに重要閣議を開き協議の結果米國政府は日支兩國に對し武器輸送を嚴禁するに決したと發表した

ルーズベルト大統領

【ワシントン十四日發國通】ル大統領は十四日政府所有船舶の日支兩國向け武器および軍需品輸送を禁止する旨發表したが、同時に一般民間船舶の日支兩國向け武器および軍需品輸送は自己の危險においてこれを行ふべき旨を言明した

支那向け飛行機積載の
ウイチタ號抑留されん

【ワシントン十四日發國通】ルーズヴエルト大統領は米國政府所有の船舶に對し、日支兩國向け武器輸送を禁止する旨を發表したが、政府所有の船舶は目下合計卅七隻で、中には問題のウイチタ號も含まれてゐる、ウイチタ號は目下バイオニヤ汽船會社の傭船として支那向けベランカ飛行機十九臺その他軍需品を積載して航行中だが、本月の大統領聲明によりおそらく十四日サンペドロ港に入港を期し聯邦海事員が干渉し支那向け飛行機および軍需品を積載する限り出港を許可しないものと見られてゐる

米の輸出禁止武器

【ワシントン十四日發國通】對日支武器軍需品輸出禁止令中にある五月一日附大統領布告とは、左記の武器彈藥および戰爭器材を含んでゐる

△第一類―小銃、機銃その他鐵砲彈藥、爆彈藥、戰車　△第二類―軍事用艦船　△第三類―航空機　△第四類―ピストル彈藥類　△第五類―航空機材料　△第六類―化學藥品廿二種　△第七類―化學藥品十八種

火を吐く飛行機を
操縱悠々陣地歸着
豪膽藤井曹長の沈勇

【〇〇根據地十五日發國通】去る十一日笹尾部隊か良鄕西方楊子崗方面の爆擊を行ひ地上部隊の突擊に協力した際藤井曹長（岩手縣花卷出身）指揮の〇〇機一機はまさに目的地上空に達せんとした時突如機關に故障を生じたが、勇敢にも僚機とゝもに果敢なる急降下を行ひ爆擊を敢行し重任を果したが、此時機關は遂に火を吐き始めた、しかし勇敢にして沈着なる同曹長は少しも狼狽せず空中滑走により悠々同機を友軍陣地まで飛ばしわが前線部隊附近の河原に不時着した、この際河原は不整地に拘らず僅かに尾翼をいためたのみで大した故障もなく無事に友軍と連絡をとることが出來た、同曹長の沈着果敢なる行動と優秀なる技術は全軍將士の稱讚するところである、同曹長は〇〇校教官で、かねて豪膽者として聞えてをり、今までに度々の事故の際にも必ず機體を安全にし不時着先生とまで綽名を持つてゐる有名なパイロツトであり、今回の事變勃發以來北支にあつて度々の爆擊に絕大なる功を樹てゝゐたが、今度の勇敢なる行爲によりさらに一段勇名を轟かせた

反滿抗日使用
鮮人多數虐殺

【天津十四日發國通】支那側は從來多數の不逞鮮人を反滿抗日に使用してゐたが、事變勃發とゝもにこれら鮮人を逆に日本スパイとして次ぎ々々に虐殺してゐる模樣である

例へば上海フランス租界にあつた多數の不逞鮮人は事變とゝもに行方不明となり日本間諜の嫌疑で銃殺に處せられたと傳へられ、大同在留の札付反日分子醫師李東鄕は元來山西の趙承綬の信賴厚かつたが、今次事變はじまるや約一ケ月前から行方不明となり、之また日本側スパイの嫌疑で銃殺されたものらしい、また南京の反日不逞鮮人の首領金九金元鳳は通州および各地鮮人の銃殺問題につき蔣介石に對し抗議したといはれる

民衆に正しき戰況を
石家庄上空よりビラを撒布

【〇〇根據地十五日發國通】十四日わが空軍は北支戰線最初の大爆擊を長驅敵兵站根據地石家庄に加へ多大の損害を與へたが、途中わが軍は左の如き宣傳ビラを機上より撒布し暴虐なる支那軍に苦しめられつゝある無辜の民に日本軍の活躍振りを知らしめた

南京政府および支那軍司令部はしきりにデマを飛ばして各地の敗戰狀況を隱蔽して民の耳目を蔽はんとしてゐる、こゝに最近の戰鬪結果を列擧して支那軍將兵および民衆諸君の猛省を促すものである

一、察哈爾省に侵入した中央軍は日本軍の猛攻に遭ひ殆ど潰滅、遺棄せる死體數萬に達し既に懷來、宣化、張家口を始め察哈爾全省は全く日本軍の占據するところとなつた

二、上海、南昌、杭州、南京、廣德、廣東、武漢、孝感の支那空軍根據地は日本空軍の爆擊により各地格納庫は殆ど全部破壞され、爆破された支那軍飛行機の數は五、六百機を超へ、中央軍は全く戰鬪能力を喪失し續々奧地に向つて逃避中である、ために北支方面には從來支那飛行機の片影すら認められない

三、吳淞砲臺一帶の日本陸軍は續々上陸して支那軍を壓迫しつゝあり、中南支海上も又日本海軍のため完全に沿岸を封鎖されてゐる、首都南京は數次に亘る日本空軍の爆擊により大混亂の極に陷り、一般住民および政府要人等は既に大半逃走し、中央政府の機能は全く崩壞し殆ど潰滅の危機に瀕してゐる、蔣介石は敗戰の責を負ひ近く下野すべしといはれてゐる

牛肉罐詰獻納

【東京國通】海外在留邦人からの皇軍慰問獻金や國防獻金は連日相次いで陸海軍當局を感激させてゐるが、十四日外務省へベノスアイレスの某日本罐詰會社から十月下旬同地發の便船で牛肉罐詰二十噸を送るから陸海軍兩省へ十噸づゝ獻納、支那で活躍してゐる皇軍兵士の食料として貰ひたいといふ電報が入つた

手に汗を握る
壯烈なる空中實戰談

【上海十四日發國通】無敵海軍の〇〇航空部隊は事變發生以來上海の上空を始めとして殆んど全支を縱橫無盡に活躍し各地に目覺しい空中戰を展開し今日迄敵機三十數機を擊墜してゐるが、將士は孰れもこの功を語らうとしない、十四日午前小雨降る中を〇〇基地に之等空中戰の勇士を訪ねた、多少顏見知りとなつてゐる岡村少佐に〇〇航空部隊の活躍振りを聞くと最近の素晴しい空中戰は五十嵐大尉に聞けと指差す方を見ればがつちりした體軀を飛行服に包んで愛機の手入れをしてゐる、早速岡村少佐の紹介で話を聞かうとしたが僕のよりはもつと善い話があると云つて中島〇〇隊の豐田兵曹長、稻葉二等航空兵曹、宮田二等航空兵曹等の奮戰、寺島大尉が單機で敵の戰鬪機三機を墜した話

近藤小隊の

林二等航空兵曹、重美二等航空兵曹、江間三等航空兵曹、松葉三等航空兵曹等の上海上空における大激戰を語つた、併し去る七日廣德飛行場を爆擊した當の御本人は一向に話さない、何と云つても「それ丈でいゝぢやないか」と口を結んでしまふ、謂はしい心だ、自分の功は語らないで部下の偉勳を先づ語る態度に頭が下るのであつた、これを側で見てゐた岡村少佐は

自分の事と

なるとなかなか話せないものだ俺が大體のアウトラインを話してやるからその後を五十嵐大尉から聞くやうにと助け船を出して吳れた、五十嵐大尉の指揮する小隊が廣德飛行場爆擊の命令を受けて出發したのは七日午前六時折柄朝霧を衝いて五十嵐大尉は高橋二等航空兵曹、牛田二等航空兵曹の操縱する僚機二機を指揮して勇躍壯途に就いた、五十嵐大尉等の機は〇〇機で目的は廣德飛行場爆擊に向ふ〇〇機六機を掩護することにあつたのである、首尾良く敵飛行場を爆擊して

悠々凱旋の

途に就いた時である、太湖上空で待伏せてゐた敵機が九機あつた、見れば敵機はカーチスホークである、併し勇敢なる五十嵐大尉は直ちにこれを擊たん事を決意したのであるが五十嵐小隊の使命は味方の〇〇六機を掩護する事にあつたので勝手に敵を挑む譯には行かない、片や味方を護りつゝ片や敵を擊たなければならないと云ふ非常に困難な立場にあつた處がそのうちに敵機は敢然突入して來たゝめ今はこれ迄と五十嵐大尉は僚機に

攻擊の命を

發して自ら陣頭に立ち三機と九機と壯烈なる空中戰を展開した先づ五十嵐大尉は敵の一番機を擊たんと目をつけたが見るとすぐ後から敵の二番機が近々十米位の距離で迫つて來てゐるではないか、何を喰ひつかしてたまるものかとあざ笑ひ宙返りで逃れんとしたが敵もさるものそれもその儘宙返りを行つてなほ喰ひ下る、二回三回四回とくるくる廻りをやつてゐるうちに五十嵐大尉は九臺の敵機に對し宙返りの頂點で將に神技にも等しき

橫轉宙返り

をしたその瞬間、今迄敵機に追かけられてゐた五十嵐大尉機が逆に敵機の後五米位の處で喰ひついてゐるのだ、この時をうつさず猛烈な機關銃を浴せかけた、何等たまるものか流石の敵機も黑煙をはいて太湖の眞只中に墜落して行つた、息をつく間もなくフト上を見ると敵機はぐつと急上向する刹那擊上げた彈丸は適確に命中しこの敵もふらふらとなり空中ダンスをし乍ら太湖へ消えた瞬く間に二機を落して

三番目の敵

を迎へたこの時から早くも敵は逃げ腰で後からばらばら擊まくると雲の彼方へ深く消へて行つた、この時五十嵐大尉はふと腰の廻りが不安定なのに氣かついたみると太い革のベルトがぶつゝり切れてゐるのだ、さつき猛烈な宙返りをして橫轉した時に遠心力の關係で非常な力が加つて切れたものである、それにしてもよく機體から抛り出されなかつたものだと自分乍らぞつと感じたのである

續く僚機も

指揮官の名を辱かしめないまでに秘術を盡して鬪つた、牛田二等航空兵曹は地上五百米迄敵機を追詰め疊伏せ、高橋二等兵曹も擊つて擊つて打ちまくつたゝめ敵機は盲滅法下降し地上五十米位のところをのたうち廻つてゐたがその內地上の樹木に突き當り猛烈な火を發してしまつた、殘る四機はと見ればこの悽愴な空中戰をみて雲を霞と逃げのびるのであつたが、この時味方の三機は全く彈丸を使ひ盡してしまつてゐた、追擊しようとしたが〇〇機

六機を掩護

して歸る使命があるのではやる心を抑へて見逃してやつたあゝ豪膽なる勇士、立派に使命を果して味方に何等の損傷もなく〇〇に歸つて來たのである、岡村少佐は最後の空中ダンスをし雲の中へ落ちて行つたのはそれは確實に墜落だと云へば五十嵐大尉はいや不時着ですよ、だから確實に落したのは二機ですよと訂正するのである、多くを語ろうとしない海軍の將士達であつた

海軍某基地
完成の蔭に秘められた
宮崎氏の愛國物語

【上海十五日國通特派員發】十四日午後記者はわが海軍航空隊の〇〇基地を訪問して同〇〇基地完成の蔭に秘められた感激美談を聞いた

事變勃發と同時にわが海軍では眞先きに內地から人夫を募ることゝなつて上海に渡る決死的な人夫を求め長崎縣廳に人夫の募集方を依賴した、縣廳では縣下でもその俠氣を謳はれてゐた寄合町四六〇居住の宮崎久次郎氏（四八）に懇談したところ、宮崎氏は

私はやくざ渡世をして居りまして平素から人間らしい御奉公はして居りません、この際私が參りませうと二つ返事でこの難事業を引受けた、敵地に飛行基地を造る仕事を引受けるには決死の覺悟がゐる、宮崎氏は自分の乾分三百六十五名を集めて

國家のために働くのだ、お前達も俺について來いと飛行基地のことは自分一人の胸に包んで戰禍の上海に着いたのは先月十七日のことであつた

一死報國を誓つた宮崎氏とその同志三百六十餘名の奮鬪振りは誠に涙なくしては見られないものがあつた、晝間敵の攻擊があつて思ふやうに働けなかつた時には夜を徹して基地完成に不眠不休文字通り晝夜の別なく働き續けたのである

かくて工事は着々進行したが勇敢な同志も或は傷き、或は病み人員に不足を來すの始末となつたので、再び長崎より三百七十名を補充して作業を續けるといふ難工事であつたが遂に八月卅一日愛國の結晶ともいふべき海軍〇〇基地は完成した、宮崎氏の眼には任務を果した滿足の微笑が一月振りに浮んだのであつた、愛國の俠氣に湧く乾分等も相擁して泣いた、海の荒鷲が活躍する陸上の基地はこうした犧牲的精神に燃える大親分の秘められた苦鬪によつて出來たのだ、基地完成の日長谷川長官も感激して特に宮崎氏を招いて親しくその勞を犒ひ祝の杯を擧げたのである

この手柄に誇らぬ宮崎氏とその乾分等は未だ上海に居殘り立派に兵站方面の護りについてをり、感激の的となつてゐる

支那財政行詰り
最早不可避の問題

【東京國通】わが海軍力による沿岸航行遮斷と戰火により上海をはじめ北支、南支における軍要都市の產業破壞乃至停止により南京政府財政收入の七割を占める關稅、統稅、鹽稅の三大財源はほとんど消滅し尨大なる軍費と行政費の膨脹を控へて財政收入の杜絕は支那の戰爭持續能力が著しく減殺し今や南京政府にとつて致命的打擊にならんとしつゝある、この南京政府危急存亡の秋にあたつて浙江財閥がはその實力如何は南京政府今後の動向を律する有力な一要因として頗る注目されてゐるが、浙江財閥の現狀をみるに上海附近の所有動產の大部分は戰火にかゝり產業投資は破壞され、殘るは證券投資のみで、しかも殆ど全部が政府公債につぎこまれてゐる狀態にある

今日南京政府が倒壞すれば彼等も同樣の運命に陷る虞れがある、この點からみて浙江財閥は自己擁護のためにも今までみられなかつた眞劍さをもつて積極的に南京政府以上の態度に出るだらう

また南京政府としても凡有る手段を講じて財閥搾取を企てるであらう、しかしながら假令彼等が南京政府と抱合心中を覺悟の上でかゝらうとも國民經濟が梗塞狀態にある今日彼等の資產は凍結狀態に陷りその融資力は著しく減殺されてゐる

遭難の眞相
佐々木、廣井兩氏
江守科長等無事歸る

避難民輸送の
船會社へ
外相感謝狀

ボリシエヴィズムは
世界的な病患
ヒツトラー總統黨大會で獅子吼

【ニユールンベルグ十三日發國通】第九回ナチス黨年次大會においてヒツトラー總統は左の大獅子吼を試みた

世界は今や國際的病患に犯されてゐる、この病患の外におかれてゐるのはドイツである、率直にいへばボリシエヴイズムは赤色革命の性質を充分に具備してをり日々其世界革命の意圖を明かにしつゝある、我々國家社會主義者は世界不安の原因はすべてモスクワに於けるボリシエヴイズム獨裁者から發せられるものであることを確信してゐる、スペインにおいてもボリシエヴイズムは民主々義を打破して革命に導かんとしてゐるか英佛がスペインにソヴイエトの獨裁的政權の確立を望まない如くドイツも赤スペイン赤色政權の確立を欲しない、世界は曾つてドイツ軍隊が如何に優秀なる軍隊であつたかを忘れ去つた樣だ、現在のドイツが更に優秀化されてゐる事を知るべきだ、吾人は我々の主義を他人に押しつけんとする積りはないが、同時に他國就中ソヴイエトが彼等の主義を我々に押しつけようとする如きは斷乎として排擊する、ドイツ國民が今日程團結した時代はないのだ

商租權申告
締切迫る

商況欄
十五日後場
株式相場

世紀の驚異 國都新京 (二)

處で前口上はこれ位で端折つて單刀直入りそも飾りもない國都の建設實況を紹介に及ばう、先づ

都會の動脈

ともいふべき交通道路の施設はどうであるか昔西公園前邊でチョン切れてゐた中央通が今は大同大街となつて蜿蜒長蛇のストレートコースを南嶺まで驀進してゐる、躍進國都道路一般の格好なモデルである

二線直角交叉を原則としこれに放射系統を加味した國都の道路は急激な新興國都の發展に應ずる建築材料の運輸、一般交通の圓滑を圖るため主要幹線は極力アスファルトを施工し住宅街、商店街は連絡鋪裝を、各種車輛の通行路に對しては碎石及びタールマカダム鋪裝を施工しつゝあるから國都の特長とする倍長の勾配道路は直々坦々たる豪壯美を縱橫に展開してゐる、伸び行く國都は道路共もに伸びて行く、しかして本年七月現在道路築造量はどの位かといふと面積にして五、二六〇、五八七平方米、延長にして三〇四一八九米、鋪裝道路面積一、〇一二、〇一〇平方米に及んでゐる、延長三〇四キロといつても、やれ軍事豫算廿億とか卅億とかいふ途徹もない大きな數字に慣れつこになつてゐる讀者にはぴんと來まいから、もつと具體的にいふと三〇四キロの長さとは丁度新京―奉天間の距離に相當する、もつと碎いていつたら每日午後二時十分汽笛一聲新京驛を南行のあじあが離れてから同五時四十分奉天驛に着くまで丁度三時間半の道程である、即ち

大同元年春

から本年七月まで僅か五ヶ年間に出來上つた國都道路の延長は大陸スピードの寵兒特急あじあで突走つても悠々三時間半は費るといふ計算である

すべてがこんな調子である、その結構の豪壯雄大なることゝで喋々すると國都建設局のお提灯持ちとしか聞えない態のものである中には粗製濫造ばかりだらうとけちをつけたがる御人もあらう

試みに國都自慢超特急バスで橫行濶步して見給へ、爽快魂を天外に飛ばすドライヴウェイは到る處にあつても泥濘膝を沒する悪路は何處にもなからう

次に市民日常の足としての交通機關の施設はどうか、國都の交通機關は路上電車の醜を排して專らバスによる計畫で別に地下鐵の計畫も進められてゐる、既に新京を中心として方方に走つてゐる大國道には超特急バスが開通しつゝある既に運行中の新京―吉林間のドライヴウェイを始めとして農安、伊通、双陽への國都幹線の高速バスがそれである

□

「伸びよ」「育てよ」といつたところで金魚と同じく存分の給水がなく水源地の獲得に惱まされた張學良政權時代の儘だつたら五ヶ年は愚か千年待たうとも人間の干物が出來上るほかなかつた

ところが今日國都市民は「新京の水道は甘い」といはれる結構な水道に惠まれてゐるこの「水の驚異」は何處から來たか、わが國都の

水道計畫は

如何なる規模、如何なる施設とで百年水の生命線を確保してゐるのか

一、伊通河の支流小河臺河を腰站山峽で堰止め集水面積七八平方キロの雨水を貯へて一大貯水池淨月潭貯水池を造る
二、飲馬河を利用する
三、伊通河の地表水及び伏流水を利用する
四、都市計畫區域及び附近から地下水を採取する

等々の手がこれで、もつて五十萬人口を養ふべく、明日の國都百萬人、二百萬人口に對しては別に第二、第三の構へが確立されてゐる水に關する限り現在將來にわたり國都市民の生命線は先づ大丈夫だ

(カットは大同廣場)

非常時局を反映
日滿不可分 精神如實に發揮
協和會全聯を顧みて

本年度協和會全聯は十五日で終末を告げたが今回は全國代表も昨年の百十七名に比し一躍五十三名を增加し出席代表者も僅か三名の事故缺席を見たのみで時局柄非常な緊張裡に有終の美を收めた、殊に支那事變中のことゝて會長の訓示をはじめ政府各當局の施政方針演說中にも特に日滿不可分一體關係を强調し、五族協和の根本精神に立脚して議案の審議を行はれたいと要望するものあり、議案の審議に入つてからも目下支那において活躍中の日本軍ならびに東京方面に對する時局克服の激勵乃至感謝文送附の緊急動議或ひは治外法權撤廢を控へて日本政府の同問題に對する努力につき感謝文送附の緊急動議が出る等日滿一體の精神を遺憾なく發揮し、滿場一致をもつて何れも可決、發送されたが、一方議案の審議にあたつても百五十五件の多きに拘らず終始熱心な討論が重ねられ、休憩時間以外は一名も退席する者なしといふ緊張裡に五日間の日程を滯りなく終了した

議案についてみると協和會關係では依然協和精神の徹底とその實踐に相當突込んだ論議が交されたが、代表者側は中央本部の熱意ある態度と工作等の說明を諒とし、信賴して總てを委ねたことは協和會工作を明朗裡に實踐し得るものとして大いに心强いものがあつた、ついで政府關係議案の審議にあたつては特に民衆生活に關係ある議案が熱心に討論され民情上達機關代表たるの職責を遺憾なく遂行したことは刮目に値するものがあり、政府側も亦提出議案に對して懇切に說明すると同時に代表の協力を要望したことは表裏一體の建前から非常に好ましい雰圍氣であつた、又例外を除いては提案者の滿足する答辯であり、代表者側としては地方民衆に對しても誠に嬉しい報告が出來るわけであるが、一部代表者間には眞劍なる議案の提出に對し政府答辯は餘りに事務的過ぎるとの聲もあつたが、多少政府の企圖する政策の吐露に對して呑込めない向もあつたやうである

尤も日滿兩語をもつての討論であるだけにこの點にも多少は提案者の意向と答辯とに喰違ひがあつたやうだが、全般的に非常時局の反映と前三回の經驗と民衆と協和會との密接化が濃度を增して來たこと、政府政策の地方滲透等によつて多大の效果を納め得たといふべきで今後の協和會工作と又政府の政策遂行上大いなる貢獻を齎らしたものとして注目すべきものがある

移民團長會議

滿洲拓植委員會主催の移民團長會議は十五日午前八時軍人會館に於て開催、星野總務長官、安井拓務局長、稻垣事務局長、森重拓政司長等の挨拶の後、實地問題に就き協議した(寫眞は移民團長會議)

間島の集團部落建設
三ヶ年計畫九十九ヶ所 全部完成を遂ぐ!

間島における政治行政の基礎工事であると同時に事變後滿洲國內最惡の治安を現出したものを今日の明朗間島たらしめた間島省建設の集團部落は康德元年三月間島省公署の前身たる吉林省公署特派駐延辦事處當時現在の金民政廳長によつて三ヶ年繼續事業として計畫され爾來全間島にわたつて營々として建設、昨年度をもつて右計畫全部を完成した

しかして右計畫を別個に金井省長來任當時琿春縣に集團部落を建設、又安圖縣には今春より滿鮮拓植による半島人移民の入植による集團部落の建設あり旁々現在省內における集團部落は九十九ヶ所、收容戶數九千三百五十八戶(滿洲人三千二百九十五戶、半島人六千百六十三戶)總人口實に五萬一千七百一名の多きに上り明朗間島の基礎工事はこれをもつて完全に打ち建てられるに至つた、各縣別部落次の通り

△延吉縣

		(戶)	(人)
第一次	六ヶ所	六四三	三、五三三
第二次	一六ヶ所	一、三九八	六、六八三
第三次	六ヶ所	三六五	一、六〇一
合計	廿八ヶ所	二、四二二	一一、八一七人

△汪淸縣

		(戶)	(人)
第一次	六ヶ所	六〇三	三、七二三
第二次	六ヶ所	五六五	三、三一〇
第三次	五ヶ所	三四〇	二、〇四三
特別治安肅正工作により建設せるもの	五ヶ所	三二七	三、八八四
合計	廿二ヶ所	[illegible]七戶	一一、五八〇人

△琿春縣

		(戶)	(人)
第一次	六ヶ所	三四四	二、七〇一
第二次	七ヶ所	九八三	五、四四六
第三次	三ヶ所	二〇六	一、三八八
合計	十六ヶ所	一、五七一戶	九、八二五人

△和龍縣

		(戶)	(人)
第一次	六ヶ所	五二一	二、九三三
第二次	六ヶ所	六〇三	三、七七一
第三次	三ヶ所	一四九	七〇一

△安圖縣

		(戶)	(人)
第一次 第二次なし			
第三次	十二ヶ所	一、〇九九戶	六、三二八人
特別治安肅正工作により建設せるもの	六ヶ所	六〇四戶	四、四八二人

全滿實棉收穫高
四割減收の見込み

全滿の本年度棉花收穫豫想は豐作を期待されてゐたにも拘らず、八月上旬以來の降雨續きに各地とも被害甚大で目下四割程度の減收は不可避とみられ滿洲棉花協會の調査によれば全滿實棉收穫高は一億五千六百萬斤と豫想される

資金調整法案
朝鮮にも施行

【京城支局】重大時局の應急對策として內地に於いて公布實施される資金調整法案は朝鮮にも施行される豫定であるため、總督府では準備並に施行方法打合のため過般來西本商工課長が東上し政府當局と折衝中のところ十二日歸任したが、朝鮮は內地とその趣を異にし特殊事情が過分にあるので今後愼重調査研究の上本月末乃至十月初旬頃實施される模様である、同法案が實施されるとされる曉には諸會社工場等の拂込や工場の擴張は勿論諸物資の輸入讓渡賣買等も總督府の許可又は指示を受ける事となり商工課の事務は今後益々輻輳して來るので資金調整法專任の係員をも相當增加してその圓滑を期せしめる計畫である

大楡洞金山
日本鑛業に讓渡

【京城國通】フランス資本による平安北道大楡洞金山(年產四百六十五萬圓)の日本鑛業に對する讓渡交涉は今回讓渡價額一千二百萬圓で契約成立十三日登記を完了した、これにより鮮內における外國經營鑛山は平安北道雲山金鑛のみとなつた

東陵に匪賊
測量班員拉致

十三日午後二時頃奉天省公署土木廳測量班一行十二名が東陵附近で土地測量中、突如三人組匪賊が襲擊し測量器具を强奪した上土木廳雇員村田博氏(二八)を拉致逃走した急報により瀋陽警察署ならびに縣公署より救援隊が出動同匪を追擊中である

承認記念日に當り
大橋長官談

承認記念日に當り大橋外務局長官は左の如く語る

今から五年前日滿議定書が調印され日滿兩國の根本的關係が樹立されたのであるが、右議定書の趣旨は滿洲國の獨立を承認し國土の共同防衞に當るにあり、この議定書に依り日滿關係は堅實に醇化されるに至つたのである

□

經濟的には日滿經濟ブロックが完成に近づきつゝある、殊に精神的には皇帝陛下の御詔書に宣せられた一德一心の原則が確立し其の精神が上下浸透し今次支那事變に當つても都鄙至る所平穩無事聊かの微動もないのは三十萬民衆が日本の實力に依存、民族的には五族協和の理想が漸次實現の方向に進みつゝあり條約的には治外法權及滿鐵附屬地が本年末を以て完全に撤廢されることゝなり三千萬民衆は此の急激な變化に遭ひ何が何やら分らずに誤解によつて恐れて居るものもあるかも知れぬが此の日滿議定書に基く滿洲國の繁榮に田舍の隅々まで浸透し遂には山間僻地の陬尾まで潤し實物により日滿議定書の恩惠を得るに至ること近きにありと確信する

□

滿洲國は未だ日本以外の國家の法律的承認は多く無いが、今回の支那事變の終末と共に、恐らく全面的に承認せられ國際團體の一員となることゝ思はれるが、之等の有無に拘らず、此の記念日に當り過去を回想して滿洲國が建設せられた當時滿洲國は東亞の光であり黎明であると言ふ夢が急速に實現されつゝあることを思ひ欣快に耐へぬ次第である

間島省內の義倉
貸出過多

間島省內五縣三十七ヶ所の義倉は六月末より現在まで積穀貸出總數量二百十三萬八千六十四石を示してゐるがその中回收せるもの四十八萬八百二十六石で未收糧穀は百七十萬七百十六石で貸出過多回收過少の數字を示してゐる

間島省森林面積
五十三萬百五陌

延吉林務署調査によれば間島省內の森林面積は五十三萬百五陌「一陌は一晌半」森林蓄積量は二億七千九百六十五萬六千石である

京城商工組聯の
時局講演會

【京城支局】京城商工組合聯合會では加盟會員從業員約二萬六千人に對し時局認識强化を圖るため軍部に講演を乞ひ來る十月上旬五日間に亙り京城府民館で時局講演會並に時局ニュースの映畫の夕を開催することになつた、尙ほ恒例の年末全市大賣出しについては來る二十五日役員會を開いて具體的實行方法を決定する

四月から八月迄の
國線營業收入

滿洲國々線における鐵道營業收入狀態は非常時局にかゝはらず順調な成績を示してゐる即ち鐵道總局調査による本月一日より八月末日迄の收入累計は五千萬圓を突し前年同期に比較し八百五十萬圓の增收を示してゐる、營業收入左の如し

(單位萬圓)

貨物	三、三七〇	(前年對比五五二增)
旅客	一、六五〇	(前年對比二九八增)
合計	五、〇一〇	(前年對比八五〇增)

國立奉天農大
生徒募集

康德五年一月より新學制の大學令によつて國立農業大學となる奉天市靖安區塔灣の高等農業學校では一月一日より開校する國立農業大學生徒募集、要項を左の如く發表した

一、募集人員
農學科 約四十名
林學科 約三十名
獸醫學科 約三十名

二、應募資格
イ、滿十七歲以上滿廿五歲以下(康德四年十二月末現在)の滿人男子にして新學制による國民高等學校卒業者と同程度以上の者たること
ロ、滿洲國內に在住する半島人にして特に滿語及び滿文に堪能なるものは右に準ず
ハ、日本內地人は當分これを募集せず

三、出願手續
イ、入學願書および履歷書
ロ、畢業成績證明書および性行調査書
ハ、身分證明書
ニ、身體檢査書
ホ、寫眞
ヘ、入學檢定料二圓
ト、現在官公署および學校に就職中の者は所屬長の承認書を添附すべし

四、募集締切 康德四年十月卅一日

五、選拔方法
イ、身體檢査
ロ、學力檢査
ハ、口頭試問

六、試驗期日
イ、十一月十九日 身體檢査
ロ、十一月二十日 國文、日本語
ハ、十一月廿一日 數學、動植物
ニ、十一月廿二日 口頭試問

七、試驗場 奉天市塔灣本校

八、合格者發表 康德四年十二月四日本校揭示の外本人通知

讀者の領分

投稿歡迎 中傷不可

頭道溝埋立地 委員會に望む

當新京八島通三角地帶及頭道溝埋立地一帶の土地に對する家屋建築問題に付先般來屢々滿鐵支社において種々の名義の下に關係者の會合があり然も今以て何等纏りたる方策を耳にせず全く五里霧中の狀態に置かれ居るに反し最近右の內三角地帶の分は此際會社又は組合組織として建築を開始するに決定を見たるやに或る確かなる報道あり果して是が事實なりとすれば頭道溝埋立地も同時に委員會に於て何とか眼鼻を附けて欲しきものなり、豫て盡力を煩はしつゝある對滿鐵事項中到底見込なきものは之を放棄し其他に於ても見込薄のものは之を除外し最後的斷案を與へて貰ひたし、的にもならぬ事を的にして高き金利の附く土地を遊はす不經濟より一日も早く救はしたし『理想的の商店界を頭道溝上に造る』との聲はいま何處?現在建築されつゝある家は三階建あり二階建ありて體裁又一ならず之等を見る每に折角の初心も僞に挫折し『滿鐵會社に欺されたり』と誰かが言へる言は或は然るかとも考へられ轉覆の心を有するもの續々あり、此際最後的方法を講じ我々の利益を保護せられんことを委員會諸士に切に望んでやまず (TY生)

家庭

雪白な齒は病的　黄ろいのが良ろしい
漂白性藥劑の使用は愚の骨頂

明眸皓齒に異議！

明眸皓齒といふ言葉は美人の形容詞のうちでも大關格になつてゐてあちらでもこちらでも使はれますが、明眸の方はしばらく措き皓齒の方には從來の考へ方にちよつと異議があります。

早 くいふと皓齒即ち健全な齒といふものは眞白な齒ではないのです眞に健全な齒といふものは少し黄色つぽく、幾分黒味を帶びてゐるものです。なぜなら健全な齒は琺瑯質の上を薄い齒質が覆つてゐて、中味の琺瑯質は元來眞白なものではなく、いくらか黄味がかつてゐるのです。だから雪のやうに眞白い齒は、この意味からいつて病的なものです。即ちカルシウムの沈着度が惡いといふことになるのです。それで虚弱體質の人の齒は大抵眞白で殊に結核の人の齒はほとんど全部が透き通るやうな白さです。それに本當は、美容の上からいつても日本人のやうに黄色い皮膚には輝くばかりの雪白の齒は調和しません。むしろ、かすかに黄味がかつて健康的な黒味もあつた方が調和します。

こ といつて不潔な、いやに黄色い、汚れた齒がよいといふのでないことは勿論です。要は不自然に齒を白く光らせようとして刺戟の強い漂白性藥劑を使ふことの愚を知つて貰ひたいのです。

朝夕の鏡にわびし　秋の脱毛
こんな方法で防ぐ

▼…朝夕の鏡にわびしい秋の脱毛――元來多少の脱毛は毛髪の新陳代謝による當然の生理的現象ですが、汗とほこりの炎暑を通過した毛髪は、どうしても病葉のやうに脱け落ちやすく、若い女の胸にそぞろ秋風の感傷をしみ込ませます。

×

▼…それにしても恐ろしいのは『眠れる頭皮（スリーピング・キャルプ）』といはれる頭皮の毛髪に對する活動障害です。頭が非常にかゆく、ふけが多く、毛の艶が惡い！かうなると直ぐ次に約束されてゐるのは脱毛です。そこでこの眠つた頭皮をさましてやる頭皮マッサージの方法を――先づ毛髪を五分位づゝに分けてコレステリンを含有した洗髪劑を頭皮にすりつけ、毛根に榮養を與へます。

▼…次に同じやうにまた分けて、毛のつけ根から毛先までをブラッシュします（このブラシは腰の強い、彈力のあるものゝ方がよろしい）それが濟んだら、兩手の指先で頭をところかまはずつかんでマッサージします。これは毎朝、結髪前に必ずなさると効果的です。

×

▼…脱毛の多い方の洗髪法としては溫油のシャンプーをおすゝめします。オリーヴ油とヒマシ油を半々にまぜ合せたものを盃一杯位、體溫よりやゝ熱くして頭の地にすり込みます（コールド・クリームの良質なものでもよろしい）第二に熱いタオルを二、三回取かへて頭全體を蒸して、その油を充分に浸透させます。第三にシャンプーですが、油が多く落ちにくいので最初ザッとお湯洗ひをし、次に良質のシャンプー劑で洗髪なさるとよろしい。決して無理な洗ひ方をなさつたり、毛と毛をもみ合ふやうな事はなさらないやうに。

マンガニコシタ　丹下左膳

けふの番組
【M・T・C・Y 新京放送局】十六日（木曜日）

朝

六、二五　ニュース（東京）
六、三〇　ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
六、五〇　中等滿洲語講座（大連）　講師　秩父固太郎
七、一五　朝の音樂（大連）
七、四五　建國體操
八、〇〇　氣象通報（東京）
九、〇五　經濟市況（東京）
九、三〇　經濟市況（東京）
一〇、〇〇　國都建設記念式典實況＝大同公園式場より中繼＝＝全日滿放送＝
一〇、四〇　經濟市況（大連、新京）
一一、三五　經濟市況（大連）
一一、四〇　經濟市況（東京）

晝

一一、五九　時報（東京）
〇、〇五　晝の演藝（レコード）
〇、三〇　ニュース（東京、新京）
一、〇〇　經濟市況（大連、新京）
三、〇〇　經濟市況（大連、新京）
三、四〇　經濟市況（東京）
四、〇〇　ニュース（東京、新京）
四、三〇　經濟市況（大連、新京）
四、三五　天氣概況
五、二〇　ニュース、演藝（鮮語）

夜間

六、〇〇　子供の時間　童話　少年傳令（大連）　山田耕子郎
六、二〇　コドモの新聞（東京）
六、二五　講演（東京）　防空と建築　築城本部長　陸軍少將　佐竹保次郎
七、〇〇　ニュース（東京）　ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七、三〇　一、篝火點火と一萬人合唱　二、現地講演　國都建設記念式典副委員長　星野直樹
八、三〇　琵琶合奏　關東軍々歌　泉旭春　藤旭鷹　布施田旭實
長唄外記猿　唄　一つ家高助　同　扇芳亭お妻　同　桃園りん子　三味線　杵屋十七郎　同　杵屋十松　上調子　杵屋十吉
九、〇〇　管絃樂　＝哈爾濱路俱樂部より中繼　哈爾濱放送交響樂團　指揮　セルケイ・シュワコフスキー　一、敍情詩曲　クラスノフ作曲　二、歌劇ファウストより舞踊音樂
九、三〇　時報、ニュース（東京）　氣象通報、ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
一〇、一〇　ニュース再放送
一〇、三〇　北滿の時間（哈爾濱）
一一、〇〇　滿語ニュース、講演、音樂

國都建設記念特輯プロ
記念式典實況　大同公園式場より
〔前一〇・〇〇　全日滿放送〕

△……國都建設第一期五ヶ年計畫事業は愈よ本年度を終末として豫定の段落を告ぐる運びとなりました、即ち廣九四平方粁（二千八百四十四萬方坪）の土地買收を完了するの外、八百二十有餘萬圓の巨費を費したる大水道の建設を始め約一千七百萬圓を要すべき道路並に下水及び公共諸施設等は何れも大都市計畫の根幹脈骨としてその基本的劃期的大綜合諸建設を完了することになりました、期くして其の以後は以上の第一期間中に完了したる基礎的建設を更に敷衍し一層其の內容の充實を企圖することとなるべきも事業としては第一期完了を以て其の大部分を終結し得たものと云ふべきでせう

△……玆に敍上の理由に依り國都の建設事業は國策的にも滿洲帝國の實力的實際を中外に宣揚すべき國家的大事業として一般諸建設事業とは自らその趣を異にする所であります、依て特に今秋十六日を期してその第一期事業の完結に當りて全滿洲を擧げて奉祝の式典を擧行することになつたのであります

當日の式次は滿洲國皇帝陛下の式典場御着より御退出までの間を謹て放送することになつております

一、大同公園御着
一、拜謁完了
一、式場臨御
一、總理大臣式詞完了
一、勅語完了
一、萬歳三唱
一、御座所御發（以上）

△……其の他市內は十五十六日、十七日の三日間に亘り全滿各地と相呼應し奉祝の催しがあります、特に十六日の夜は大同廣場の大公園の中央に建てられた大篝火の點火が行はれオリンピックの篝火にならひ各地の代表が篝火を持ち寄り莊嚴裡に點火式を擧行、五百米の圓を描く全市民學生々徒の一萬人の合唱があり極めて大々的な建設祭りが擧行されるのであります

長唄外記猿
後八・三〇

唄　一つ家高助
〃　扇芳亭お妻
〃　桃園りん子
三味線　杵屋十七郎
〃　杵屋十松
上調子　杵屋十吉

前彈キ本調子「罷り出でたる某は、ずんと氣輕な風雅者、日がな一日小猿を背に背負からげてな、委如法やなん投頭巾　合「夜さの泊りは、どこが泊りぞ、那波か名越か（合）室が泊りぞ、室が泊りぞ「泊りを急ぐ後より、小猿廻はせや猿廻し、オヽイ／＼と招かれて、立歸りたる半町あまり、玄關構へし門の內、女中子供衆取々に、所望所望の言葉の下、猿の小舞を始めけり　合「ヤンラ目出度やめでたやな（合）君か齡は長生殿の、不老門の御前を見れば、黄金の花が咲きや亂るゝ、咲きや亂るゝ（合）旦那の御前でお時儀をせ、轉りとせ（合）轉りやころりや、やつ轉りと、さつても粹な品者め　合「是は浪花に浮名高き（合）河原橋とや油屋の、一人娘におそめとて（合）年も二八の戀盛り（合）內の子飼の久松と、忍び／＼の寢油を、親達夢にも白絞り、サア浮名の立つは繪双紙へ　合「松の葉越しの月見れば、暫し曇りて又冴ゆる月は片破宵の程、船の中には何とおよるぞ、苫を敷寢の楫枕ひんだの踊りは一とをどり　二上り「皐月五月雨（合）苗代水に（合）裾や袂を濡らしてしよんぼりと植ゑいく早乙女　合本調子「實に面白や踊るが手元、辰巳午や春の小馬が鼻を揃へて參りたり、鼻を揃へてまゐりたり　合二上り「猿に烏帽子を着せ參らせて（合）猿に烏帽子を着せ參らせて　合「勇み神馬の手綱取らせう、手綱取らせうのんはのいよえ　合方本調子「一の幣立て二の幣立て、猿は山王まさる目出たき、めでたき　合「獅子と申すはすみ／＼、すみ／＼すみ、住吉八幡、普賢文殊の召されたる、猿と獅子とは御しゆしよのもの、あれ音樂の聲、諸法實相と、響き申せば、地より泉が增生して天より寶が降り下る、なほ（合）千秋や萬歳と（合）俵を重ね面々に、樂しうなるこそ目出たけれ、樂しうなるこそ目出たけれ

（寫眞前列右より高助、杵屋十七郎、お妻、りん子、後列杵屋十吉、杵屋十松）

琵琶合奏（後八・三〇）
關東軍々歌

いま同胞が生命を正義に托す新天地前衛に立つ關東軍

泉　旭春
藤　旭鷹
布施田　旭實

琵琶合奏はあの勇壯なる關東軍々歌を琵琶として新しく作曲したもので、當地では既にお馴染の深い泉旭春師、藤旭鷹師外一二の方々で合奏されます。

一、曉雲の下見よ遙か　起伏涯なき幾山河　我が精鋭が其の威武に　盟邦の民今安し　榮光に滿つ關東軍

…泉旭春さん…

二、興安嶺下見よ曠野　父祖が護國の靈ねむり

…藤旭鷹さん…

三、烈々の士氣見よ歩武を　野行き山行き土に臥し　寒熱何ぞ死を越えて　挺身血湧き眞男兒　風雲に侍す關東軍

四、北斗の星座見よ使命　暗雲天を鎖すとも　神與の劍閃めけば　妖魔散じて影空し　東亞の護り關東軍

五、旭日の下見よ瑞氣　八紘一宇共榮の　大道玆に拓かれて　燦々たりや大稜威　皇軍の華關東軍

學藝

宣詔展に就て

出品の基準、審査制度の問題

第一回美術親話會（一）

（九月八日午後三時―午後六時半）

榮厚　（親話會の趣旨、説明後）訪日宣詔美術展覽會に就てはいゝ計畫であつたと云はれてゐるが、その巨細な點に於ては色々御意見があると思ひます、第二回のことも計畫してゐますし、年々開催してゆきたいので其御意見なり御批評なりを御願致します

長谷川　展覽會の批評に入る前に、親話會といふものゝ民生部との關係はどうですか御尋ねしたい、現に學藝協會も委員會が開かれたきりでその結果は發表されてゐませんがそれに含まれた部門が多い樣ですからその政府筋との關係はどうなつてゐるのでせう、

赤川　學藝協會の話はとぎれてゐるのではなく、この親話會は學藝協會と一本筋の上にあるもので、國都に於ける文藝方面の最高のものたらしめたく思つてゐます、で學藝協會と別個のものでなく、この座談會に於て民生部の草案をつくる下準備をして置きたいと思ふのです、前の學藝に關する相談會は國都の關係者を全部呼んだのではないので今度は多くのエキスパートを呼んで政府を鞭撻する、政府の方向を決める、誤らせないために自由な話が聞きたいのです、宣詔展覽會に就ても地方からの色々の反響があるやうですがそれも聞かなくてはならぬし、來年度の參考にするのは勿論今後の滿洲に於ける美術の方向を研討したいと考へてゐます

長谷川　學藝協會と別個のものゝやうに思はれるものだから

奧村　東方文化協會の雜誌で學藝協會の記事を讀みましたが

赤川　あれは民生部としては關係がありません、對立するとも何も唯參考にはしますが

奧村　かなり突込んだ意見や計畫が出てゐたが

赤川　それは一方的なことです

長谷川　滿洲にゐて滿洲を知る人々のものでなくてはならぬので、あれで見ると學藝協會はいかにも東方文化協會がやつてゐるやうですが、それとは關係ないことです、あれは長谷川私案といふものが關々その手に渡つたのでそれに依つて出されたものと思ひます

奧村　標的だけはこの際はつきりして置かなくては、勿論排他的ではいけませんが

赤川　一應國家としては理想案だけは持つてゐなくちや跛行的なものでなく滿洲の國家といふものに目標を置いて行く必要があります

奧村　東京あたりの連中にかういふ仕事は持つてゆかれるべきものではありません

杉村　さつき榮厚さんが言はれたやうに滿洲には何もない、それで芽生えをつくり育ててゆくことが必要です

淺枝　吾々展覽會に携はつた者よりも奧村さんや其他携はらぬ人々の御話を伺つては

奧村　宣詔展については大體かういふ氣持ちに打たれました、ほんの素人の考へですがどういふ處が基準であつたかですね、第一に總花的で、もう一回ふるいにかけるか又は嚴選したものを一回やるか又は室を分けるかして貰ひたかつた、第二に素人考へですが大きさがまち／＼でした、第三に皆さんの話にも出た模倣的なものが日滿人を通じて多かつた、つまり奬勵時代との隔差をつけてほしい、また編輯上のことですが（圖錄の）土地の印刷屋に年々出さして戴きたい、後年の參考になるから次に載らないものがあつたが皆のせるか、もう少し嚴選するかですね

筒井　まあ大體あんなものでせうが、長くゐない人もあるし素人の人もあるし僕達の立場からいふと生活に密接な關係のある、生活を美化するもの、工藝美術の部門が欲しい、唯日本の模倣でなく

奧村　それは尤もですね支那には美術といふ言葉がないさうですね、榮厚さん宋代のころからと聞かされてゐますか

榮厚　あります

奧村　それで美術と云へば繪畫工藝、みな生活を美化するものは含まれてゐたさうです

筒井　ヨーロッパは繪畫彫刻、工藝と三つに分れてゐるが日本は最近まで工藝はなかつた、滿洲では冬の半年間は家の中に閉込められて暮すんだから住むことに潤を持たせるやうな仕事を入れたがよい、作品全體から云へば滿洲に古くから住んでゐる人もあるが最近來た人をかり集めたんだから最初からフランスあたりと同じといふ譯にはゆきますまい、これから二三十年もすればいゝものが生れませう、先の展覽會はあれや半分以上が素人だつたでせうから

奧村　下手ものと美術との關係はどうでせう

筒井　あれは農民の藝術で「樂しき吾家の設計」なんてあるがそんなことから發達してゐます、町家でやつてゐる貴族的なものと、平民的に農民にすゝめやうとするものです

奧村　美術で「生活に即したもの」と云へばどんなものでせうか

筒井　滿洲には今まで何もないから、これから作つてゆくより外仕方がない

奧村　工藝を展覽會に入れるといゝですな

杉村　いゝが入れる工藝が少ない

奧村　工藝を鍛錬さすには一番いゝ、一應でもいゝから出品するやうに勸めなくちや

筒井　日本には茶の湯があります、あの宗匠が一番すゝんだ綜合的な高度の生活をしてゐたものでそれにつれて日本の一般の生活もすゝめられました、滿洲の生活にはさうした根底がないのです、生活樣式もまるで異ふが日本人が入つて可なり異つた、そこで新滿洲に適したものを造つてゆかなくちやなりません、ここにモデルームを作るとすれば唯外國のまねで額椽に入れた繪をかけるんではなくても少し氣持ちのよいものを造る必要があります、椅子も奧行のあさい定まつた型でなく廣くするとか卓を體に合つた高さにするとか

淺枝　作品の内容をどういふ風にしむけてゆくかといふことは私の一存としては鑑審査で手かげんしてゆくより他ないんぢやないですかな、それによつてどういふ方向に進んでゆくかゞ分つて來ます、併しあまり選を嚴にすると角をためて牛を殺すことにならないとも限りませんが（續く）

バクゲキ

輕妙なものとその底 ―奧一君の二作―

輕文學に乘り出した奧一君、『新京』に『夕飯時』を書き、『滿洲行政』に『秋とアパートの住人たち』を書き、仲々に盛んである。面白い、たしかに輕妙である。だが、それにもつと思想の諷刺が加はつてゐたら、と望むもの僕ばかりであらうか。

獅子文六の近頃の作品について言はれたやうな事が、彼の場合にも言はれ得るであらう。多くのサラリーマンの長屋的生活にも、必ずやもつと深く突き込んで描かるべきものはあるであらうと思ふのである。（P・S・M）

女たちの愛情（七）

今村榮治

道雄は疲れ氣味の足で階段をふんだ。午前三時過ぎなので外は三日月の夜のやうにうす明るいのだが、家の中はまだ眞夜中のやうに闇かつた。

「あら、今お歸りなの?」

廊下の向ひ側の扉がせはしく開いて奈々子が出てきたので道雄はびつくりするのだ。がそれで節江のゐないことがわかつた。

「姉さんはまだ歸つてないんだね?」

「ううん。いまさつきまた出てつたの。姉さん馬鹿よ」

彼女は晝間の感情を忘れてゐる。

「どうして馬鹿?、なんかあつたの?」

「どうしても馬鹿よ。まるで犬みたいよ。こんな時間に出ていくんだもの」

十七歳をむき出した言葉を言ふのだが、なぜか少し昂奮してゐるらしかつた。すぐまへに立つて言ふけれども暗いので顏はよくみなかつた。が、道雄はコツンとひゞくものがあつた。信子の顏が浮ぶので以外なところに責め道具があつたと道雄の衷が少し慌てるのだ。が、こんなことで參いつて了ふ僕ぢやないんだと彼はすぐ狡るくなれた。闇さのせゐもある。

「なにかあつたんだね?君少し昂奮してるよ」

「ううん。なにもなかつたの」

しかし奈々子は泣いてゐるらしかつた。道雄は強ひられるやうに、奈々子の肩に手を置きながら

「ほんとにどうしたの?、泣いてるぢやないか…?」

すると奈々子の全身がふわりと道雄にもたれかゝつた。

「ね、ねー」

道雄は疲れがだんだん遠のいて行つた。新しい愛情が湧いてくるのである。

「いゝよ、いゝよ。僕も奈々ちやんが好きなのだ」

彼は風に流れる自然さで奈々子を輕々と抱きあげると部屋に這入り、ベッドの上にもつて行つた。唇を持つていくのだが、從順なので初めてよい氣がするのだつた。

「姉さんくさくない?」

「……」

「……」

「あとで泣かないのかい?」

だまアつて、胸の中で、小鳥の胸のやうに震へて

「ねえ、奈々子を何處かへ連れてつてくれない?」

「連れていくつて、何處へ行くの?」

「何處でもいゝわ。姉さんのゐないところなら」

「さきが怕くないのかい?」

「さきのことなんか識らないわ。唯かうして道雄さんと二人きりでゐる時間がたくさん欲しいの」

實際、奈々子は道雄が何處かへ連れて行つてくれることを希つてゐるのだつた。行つてどうなるのか、どうして暮すか、さやうなことは少しも頭に浮んで來ないのである。唯道雄と二人で、汽車に乘つて、どこまでも、いつまでもゆれてゐる自分の幸福のみが限りない甘さをもつて浮ぶのだ。

「ね?、お願ひだから。あす直ぐでもいゝわ。愚圖々々してたら姉さんに氣づかれるし、姉さんに氣づかれたら、奈々子、怕いの」

けれども道雄は節江を捨て、奈々子と逐電すると頓と生活に困るし、二人の女を捨て、一人の女とにげるのは損なやうでもあつた。が、奈々子に胸をゆすぶられると、强ひられるやうにうんうんうなづいた。うなづきながら女はどの女も可愛いものだと思つた。可愛いけれど、どの女も少しづゝ馬鹿だと思つた。馬鹿だけれど、どの女の愛情も捨てがたいと思つた。

男に生れて、ヒットラーに劣らぬ大政治家を夢みるのもいい。世界的な學者が文人にならうと努力するのもいゝ。或は巨萬の財産の方を取るのもいい。そして男は裸で、女たちの愛情の中で、一生をうつとりと醉ひ心地で生きるのもいゝと道雄は思ふのであつた。

するりと、道雄の腕をすり抜けて、奈々子がベッドを降りたので

「どうしたの?」

ときくと

「姉さんよ。歸つてきたんだわ」

と聲をひそめて言ひ、猫のやうに、音たてずに、奈々子は部屋を出て行つた。すぐ節江らしい階段を上つてくる音がした。部屋の中ももう大ぶん明るくなつてゐる―。（昭和十二年八月）

△アカシヤ（九月號）　甲斐雍人「短歌内容に於ける現代性の介在―」、甲斐水棹「七草をよむ」、大下三雄「壇道研究」、「本間桐人氏の歌」合評等五〇頁　新京からは桃北好澄、津田八重子氏らが出詠してゐる（大連市鳴鶴台二〇三あかしや短歌會、三〇錢）

ふかぶかとしむ靜寂の底に都市ありて灯りなきひろさただ蒼白し　甲斐水棹

本欄紹介希望の新刊は本社編輯部宛一部御送附相成度し（係）

家庭醫學

お腹からの美容法

肌の美しさを増す食物と榮養上の御注意

皮膚は美粧術の畫布と云ひます。惡い畫布に良い繪が描けないと同樣、いかに目鼻立ちの整つた方でも、皮膚がザラ〳〵して肌地が荒かつたり、吹出物に惱まされてゐる樣では、どんなお化粧をほどこしても決してお化粧ばえは致しません。

反對に、常に艶々しく健康な血色の肌を持つた方は、お化粧榮えも致しますし、誰が見ても實に爽かな魅力を感じるものです。

そこで最近では、クリームや白粉などで、外からぬり立てる以上に、内部から榮養を充めて皮膚を養ふことの必要が判り、まづ血液そのものを新鮮にするために、食物にいろ〳〵の注意が行はれる樣になりました。

第一に、野菜や果物類を攝ること、殊に苺や林檎はよいと云はれます。動物性の脂肪や蛋白質も必要には相違ありませんが、今日の都會生活者は、やゝもすると肉類を攝り過ぎる傾向があり、その結果、皮脂の分泌過多となり、皮膚を汚くする惧れがありますからその點注意が必要です。

それから、皮膚の榮養に一番惡いのは便秘で、特に運動の少い人は氣を付けなくてはなりません。近代細菌學の鼻祖メチニコッフ博士も、便秘による腸の自家中毒は皮膚を汚くし早く年をとるといふ意味のことを云つてゐますが、これは便秘して糞便が腸に溜ると、腸内菌や糞便中の細菌が夥くべき數に増加繁殖して毒素を製造しそれが腸壁から體内に吸收されて血液と共に全身を廻つていろ〳〵な障碍を起し、きめが荒れ、ニキビ、雀斑、蕁麻疹などの吹出物を出したり、年齢よりも早く皺がよつて老人くさい顔になるのです。

で、これらの害は前述のやうに野菜とか牛乳、或ひは海草類を攝ることによつて、ある程度まで防げますが、簡單でしかも効果のあるのは若素（わかもと）を服用することです。

この藥は、ヘーフエといふ**一種の微生物**を生きたまゝ製劑したもので、その特長とする細胞原形質賦活作用によつて、弱つた胃腸の機能を恢復せしめ、又乳酸を作つて腸内の殺菌、解毒を助ける貴重な成分もありますから、これを常用すれば便秘もやがて快便になり、腸の自家中毒による障碍を消退させます。なほその上、アミノ酸、グリコーゲン、脂肪、無機鹽類、ビタミンB等の多種の榮養素を含有してゐるので、これを常用すれば、榮養の偏頗不足を防ぎ、新鮮な血液を造りますから、自然に皮膚の榮養もよくなり、いつも若々しい色艶を發揮することが出來るやうになるのであります。

お乳の出を良くする三ツの條件

☆母乳不足に惱むお母樣方に

お乳の出を良くするには、勿論心身共に健全であることが必要ですが、局部的の催乳**方法**としては、大體三ツの條件があげられます。

第一は、乳腺（乳房）を發達せしめること。

第二は、その乳房にお乳の素となる榮養を充分に與へること

第三は、お乳を分泌する機能を活潑にすることです。

第一の條件には、女性ホルモンの補給とか、精神の安靜、或ひはマッサージなどの刺戟によつて解決がつきますが、問題はむしろ第二、第三であります。

お乳の成分を考へてみますと、主なものは蛋白質、脂肪、乳糖無機質、ビタミンなどですが、この中姙産婦に最も不足し易いものはビタミンで、特にビタミンBは姙娠中には勿論、出産前後にも多量に消費されます。

最近、米國の小兒科界の權威メーシー博士の說によりますと、**授乳**中の婦人は、常人に比して三倍以上のビタミンBが必要で、これが不足するとお乳の出が惡くなり、或ひは姙婦ならば、惡阻、流産等の原因となり、授乳中は身體の衰弱から結核や腎臓炎を惹起す怖れがあると云はれて居ります。

更にこのビタミンBの攝取と共に、忘れてならぬのは、肝臓の機能を強めることですが、それにはやはりビタミンBその他の榮養素を攝取して、身體全體の機能を活潑にするより外はありませんが、その意味から有効と思はれるのは活性ヘーフエ菌劑若素（わかもと）の常用であります。

若素（わかもと）は御承知の樣に**榮養**の寶庫とも云ふべきヘーフエ菌を、活性のまゝ藥劑としたもので、この藥には姙産婦に最も不足しやすいビタミンBが、生物中隨一と云はれる程の豐富さで含有されてゐる上に、肝臓の機能を強めるグリコーゲンや、お乳の成分となる蛋白質脂肪、無機物等の榮養素、胃腸の機能を強め榮養を昂める十數種の酵素が網羅されて居ります。

從つてこれを服用してゐますとビタミンBを補給する効果ばかりでなく、胃腸が丈夫になつて全身榮養が充實してきますから、出産後の衰弱も早く恢復して、榮養の良いお乳を澤山分泌出來る樣になるのであります。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門内際、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。尚、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣して居ります。

常習便秘で 頭重や吹出物に惱む

（栃木）清原とし子

私は幼少の頃から便秘性で非常に困つて居りました。それがだん〳〵大きくなつてきますとます〳〵激しくなり、殆ど毎日の樣に下劑を服まなければ便通がありませんでした。（中略）さうなりますと胃や腸まで惡くなつて食物は吐く樣になり發熱致します。それに身體中、えたいの知れぬ吹出物で惱まされます。

今から約二年前、實家に正月休みで歸つて伯母の家に遊びにゆきますと伯父が「かういふ藥の名をある人から聞いたが」と云つて敎へてくれました。それが「錠劑わかもと」でした。伯父から「錠劑わかもと」をお土産に戴いて奉公先へ歸りました。服用の結果效いた樣な氣がして、今度は給金の中から一瓶買つて服用してみました。そしていつの間にかあれ程頑固かつた便秘も負けたとみえて、だん〳〵輕快してきました。

今では頭の重い事もございませんし、吹き出物も殆ど出來ません。あれ程日夜苦しんだ便秘もいつの間にか忘れて仕舞ひましたのも「錠劑わかもと」のお蔭であります（後略）

カブトのカッちゃん

中島菊夫

1. 今日はさかなつりだ / アレ小さいなあ
2. こんな小さいのはだめだ ポイツ
3. 「錠劑わかもと」をやるから早く大きくなれ
4. どれ大きくなつたころまたつりに來ようつと

絢爛、慶祝行事展く

皇帝陛下御親臨仰ぎ 榮光國都建設史に燦然

けふ第一期五周年を迎へ 日滿擧げて記念式典

國都建設局が當時未だ草深き田舍の小都市であつた新京に最初のハンマーを打ち下してより既に五ヶ年こゝに第一期計畫は完成され躍進滿洲國の心臓部國都新京は世界驚異のうちに全く其の面貌を一新しけふ輝かしい國都建設五周年記念日を迎へたのである、先づ大同公園内に於て皇帝陛下の御親臨を仰ぎ關東軍司令官各大臣始め日滿顯官多數出席のもとに式典を擧行の後賜餐に移り午後七時三十分より大同廣場に於て篝火點火式、午後六時三十分よりは新京神社前より音樂隊行進、慶祝提灯行列等文字通り國都をあげて慶祝氣分にひたり第一日の絢華プロを終了する【寫眞は記念式々場の入口】

國都建設事業の功勞者を表彰 氏名は十月中旬發表

滿洲國建國以來の懸案たる國都建設の大事業こゝに完成し盛大なる記念式典を擧行するに至つたが、國都建設事業に關與したる建設委員はじめ官民の功勞者に對し、その功績を表彰することゝなり、目下國都建設記念式典實行委員會彰賞部において各方面からの上申書を參考として愼重詮衡中であるが、その數は三百名以上を突破する模樣で、功勞者氏名の發表は十月中旬になる見込みである

けふは建設日和 觀象臺……西寄りの風晴れ

吉林省の一都邑から僅々五ヶ年間に東洋に輝く近代都市の威容を整備した大滿洲國々都新京の驚異の躍進を記念すべき國都建設記念日は愈よ十六日に迫つたがさて心配なのは當日のお天氣、中央觀象臺に「おうかゞひ」を立てると「お天氣は上々國都建設日和、しかも西寄りの弱い風」と嬉しい御托宣があつた

南湖の産みの親 三博士の見學

國都建設局の顧問として淨月潭貯水池の建設に功勞のあつた京大教授大井清一博士は十六日より開始される國都建設記念式典に參列すべく十五日午前八時着列車で來京直ちに軍人會館に入り、午後一時廿分同じく式參列のため來京した都市計畫の權威武居高四郎博士、それに十四日來京の佐野博士と共に午後二時半より南湖を始め建設事業區域を一巡曾つては高粱茂つてゐた一面の野つ原に今は堂々輪奐の美をほこる近代的高層建築を自動車上より眺めこれが生みの親である三博士は全く感慨無量所々を見物の後日沒に至つて漸く各自宿舍に引上げた

謝介石、閻傳紱兩氏から恤兵金を獻納

前駐日大使謝介石氏は十五日午後二時軍司令部に植田關東軍司令官を訪問、支那事變における皇軍將士の勞苦に對し厚く慰問の言葉を述べるところあつたが、殊に滿洲國々土防衛のため奮然蹶起し、察南に巣喰ふ中央軍を蹴散らして長驅山西に進入最要衝大同を衂らずして占領し、滿洲國を泰山の安きに置いたわが察哈爾作戰軍の偉功に對し懇篤なる謝意を表し

關東軍將兵の恤兵にお當て下さい

と金一千圓を提出した、なほ吉林省長閻傳紱氏も午後二時半關東軍司令部を訪問、恤兵金五百圓を獻納した

ネオン街の赤誠 先づ十八日には武運長久祈願 慰問等にも乘出す

新京カフェー組合では來る十八日滿洲事變六周年に際しての記念行事につき實行委員友清(松竹)追風(赤玉)小野(トリオ)大平(銀座會館)尾崎(亞細亞會館)五氏によつて協議中であつたが、時局に鑑みて皇軍の武運長久祈願祭を新京神社に於て行ふことに決定した、即ち當日店主以下全從業員約八百名は午前十時新京神社境内に參集の上南北支那の第一線に活躍する皇軍將兵の武運長久を祈念し祭典終了後は忠靈塔に參拜して護國の英靈を慰め銃後國民としての赤心を披瀝しやうと言ふのである、尙同組合ではこれを機に會旗を作製したが今後は會旗の下に全業者結束、組合として從來餘り顧りみられなかつた軍人並遺骨の送迎及び皇軍將兵への慰問等にも積極的に働きかけ非常時下の國民として面目一新した組合結成に努めるべく實行委員を推しこれが具體案を研究することゝなつた、因に忠靈塔參拜解散後店主は居殘つて慰問袋作製につき協議會を開催の豫定である

鯉川の不正 暴れて科料

日本橋通り料理店鯉川は曩に九千圓拐帶橫領犯の豪遊で市民の視聽をあつめたが、犯人村上の逮捕と共に同樓抱藝妓福太郎の落籍をめぐり目下司法係に於て樓主及福太郎等關係者について取調中であるが一方保安係に於ては元同樓抱藝妓で去る六月吉林市金花別館に仕替した照葉こと菊地トクノ(二一)及藝妓小鈴こと鈴木とし子(二〇)の兩人に對し當局の認可を受けず照葉に四百六十二圓小鈴に百四圓別借あることの不正を摘發され取調べの結果去る十四日付を以て不都合とあつて料理店外六種の營業取締規則によつて科料十九圓の處罰に附せられた、尙問題の藝妓福太郎は落籍の金が罪の金であることに於て再び之の古巣に歸り籠から放たれた自由も一朝の夢に終る模樣で鯉川はこのところ踏んだり蹴つたりの態である

新日ハンデー庭球 けふ組合せ抽籤 午後五時半より本社樓上で

本社主催新日ハンデキャップトーナメントは近來急激に旺盛となつた硬式庭球界待望の大會でファンの絶讃をうけ申し込み相踵ぎ好成績のうちに十五日申し込みを締切り十六日午後五時半より本社樓上に役員會を開きハンデーを決定し組合せの抽籤を行ふ

京都武專 滿洲遠征中止

磯貝、小川兩範士引率の京都武道專門學校四年生三十五名の滿洲遠征旅行は全滿武道愛好家に多大の期待がかけられてゐたが、十五日民生部保健司體育科滿洲帝國武道會宛に時局重大の折柄滿洲遠征を中止する旨の入電があつた、これがため新京、哈爾濱における武道對抗試合は中止の已むなきに至つた

實業の追擊空し 交通部に凱歌 準硬式野球第三日目

4-2

本社主催運動具店三協後援の準硬球野球大會第三日交通部對實業B戰は十五日午後四時半より西公園球場に於て森川(球)津田、大辻、藤田(壘)四氏審判のもとに交通部の先攻で開始された、試合を重ねる毎に準硬球のもつ特別の興味が人氣を呼び殊に十五日は新京神社祭禮も手傳つて觀衆一層多く盛況であつた

交通部まづ二回目の攻擊で太田二壘打に出で長坂の二壘打で生還次いで四球に出た川端黑瀨の四球、山崎の死球で三進萩野の左飛で生還二點を先取し實業B挽回につとめ五回の攻擊にトップ打者田坂左翼左安打に出で二盜成り北島の遊飛で三進捕失で一點を回復し六、七、八回と走者を出しながら打擊不振後援續がず惜しいチャンスを逃し空しく殘壘の憂き目を見應援團を昂奮させつゝ九回に入り交通部敵失に好轉更に一點を加へいよいよひらきを大きくしその裏實業B愼重に選球四球に出で滿壘となり回復するかに見へ、敵味方共に手に汗を握つたが四對二で交通部が快勝した

スコアー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
交通	0	3	0	0	0	0	0	0	1
實業B	0	0	0	0	1	0	0	0	1

2—4

メンバー

交通部		實業B	
萩野	3	北島	7
神戸	7	白方	8
橋本	6	同	2
矢野	1	渡邊	8
太田	5	須田	2
長坂	2	野原	6
川端	8	佐野	7
黑瀨	9	高田	9
山崎	2	渡邊	4
		柴田	1
		田坂	5

"日滿一体となつての產業戰時体制" 岸産業部次長きのふ歸任談

戰時體制による産業計畫の建直しに關し滿洲側の代表者として渡日し、日滿一體となつての計畫立案に參畫した岸産業部次長は滯日約廿日その任務を終へ十五日午後五時着旅客機で歸任したが滯日中の諸事項につき左の如く語つた

日滿一體とか日滿經濟ブロックとかいふことは前からいはれてゐるが、今度戰時體制を編成するに當つてはじめてこれが具體的に實現された、産業ならびに諸般の經濟計畫を樹立するに際し日滿を一體としての需要が考へられこれに基いて計畫が打樹てられ滿洲國にもその分擔を與へられた、從つてさきに樹立してゐた滿洲國産業五ヶ年計畫の主要部分は當然再編成されることゝなつた、まづ最も大きなものは鐵で鞍山も未開發の通化もみな動員して大増産を行はねばならぬ、通化の開發を昭和製鋼所の手で行ふかどうかは目下研究中だ、石炭はさきに五ケ年計畫で定めた約五百萬噸の對日輸出はやはり欲しいといふ話であつたが、そのほかに滿洲國で今後起る製鐵事業や石炭液化に必要な増産をしなければならぬ、五ケ年計畫の千五百萬噸といふ數量をさらに増加するには技術的に相當の困難があるだらうが出來るだけのことはしなければならぬ、金は石炭と違つて増産の可能性が大きく計畫の量を二倍乃至三倍にし得るだらう、それには勞力を増大し、山金には金鑛精錬所を増設せねばならぬ、勿論警備力確立、調査の促進、助成金交付も必ずやらねばならぬことだ、パルプは國際收支をよくするため滿洲國内の増産で輸入に置換へる必要あり、滿洲國としても相當の犧牲を拂はねばならぬ、しかしパルプの増産には少くとも二年を要し、國際收支の處置は目下の急務であるから増産よりもまづ消費統制の方を急いで行はねばならぬわけで自分は大いにこれを主張して來た、かく各必需品の生産量擴大に從つてこれに要する資金は當然増大する、日本で臨時資金調整法が議會を通過し、日滿一體としての資金調整の途が打開されることゝなつたが、滿洲國としても出來るだけ資金が入つて來易い樣に仕向けなければならぬ、滿鐵の八分配當を六分に減配するのに今がチャンスではないかとの說も聞いたが、將來は別として日本からますます資金を誘致しなければならない現在減配にはあまり贊成出來ない、産業開發の大きな力である滿鐵への投資力を鈍らせることは今は最も避くべきことだ【寫眞は飛行場着の岸次長】

御影池長官來京

御影池關東州廳長官は國都建設五周年記念式典に參列のため十五日午後六時二十分着あじあで來京、ヤマトホテルに投宿した

南嶺戰沒勇士 十九日慰靈祭執行

南嶺戰跡保存會、南嶺町内會合同主催で來る十九日午前十一時から南嶺戰歿勇士の慰靈祭を催す

協和會全聯代表 懇談會開催

五日間に亘り本年度全國聯合協議會を終了した協和會では十五日午後二時から中央本部講堂に於いて全聯代表の懇談會を開催、吉林省代表張文階、奉天省代表范大全、間島省代表馬繼武の三氏の所感發表あり大橋外務局長官等の時局に關する講演を聽取、支那事變ニュース映畫及び今次全聯速報映畫を見、日鮮滿露諸民族兒童の舞踊を鑑賞して六時過ぎ散會した

濱綏沿線の白系露人から皇軍へ獻金

支那事變勃發とゝもに在滿白系露人は北支に活躍する勇猛果敢な皇軍の活動に感激して過般新京のアウスティアンより恤兵慰問金を本社に寄託したが更に濱綏線掖化附近に居住の白系露人一同は金百圓六十五錢を關東軍に獻金した

古墳壁畫展 あす新京中學校で開催

民生部、滿日文化協會で材料を提出し合つて十七日に新京中學講堂に於て輯安縣下から掘り出した古墳の壁畫展覽會を開催することゝなつた、出品は何れも古代滿洲壁畫としては稀にみる完全なもので學界では非常に貴重なものとされてゐる

滿洲文話會例會

滿洲文話會新京支部では十五日午後七時から大興ビル地下食堂で例會を開催、滿日文化協會主事杉村勇造氏の文藝親話會についての話を聽いた

早大再勝 對帝大二回戰

【京京國通】早帝二回戰は四A對一で早大再勝す

△スコア

帝大	0	0	0	0	0	0	1	0	0
早大	0	1	0	1	0	0	0	2	A

4A—1

フレンソーダ

新京官場の名物男專賣總署副署長難波經一氏が十六日午後十一時發列車で愈よ新京を去り○○○に赴くことゝなつた▲建國當初に癌とされてゐた阿片專賣の難事業を完全に軌道に乘せた彼は又滿洲國專賣事業の生みの親である▲柔道、ラグビーで鍛へた一見して仁王さんの樣な難波君は親讓りの器用さと新しさをこなす素質とを有つてゐる、彼の父は備前池田藩の典醫で幕末の頃、初めて外科の洋醫術を日本に輸入した先覺者である、けふの國都建設の一大式典は彼にとつて專賣事業完成の記念祝典とも感ぜられるであろう▲更たに双肩に課せられた重大任務を背負つてたつ好漢の心臓よ須らくシンパたれ!(シンゾウ、毛、パーマネント)

天氣

けふの天氣 南西の風晴時々曇
日の出 前 六時一八分
日の入 後 六時四九分
月の出 後 三時三分
月の入 前 一時廿六分
きのふの氣温 最高 二三度四 最低 八度九

義人長七郎

（禁上演映畫化）中川雨之助 作　竹枝一郎 畫

（四十四）

將軍狙撃（一）

この日の、將軍御休憩所は、雜司ケ谷鬼子母神のそばの法明寺といふことになつてゐました。

そこで、將軍には、近侍の者を從へて法明寺へお成、御晝食を召しあがつて、しばらく御休息といふことになりました。

その他、お供に加はつた重臣方は、めい／＼付近の寺院なり民家なりに別れて休憩することになつて居ましたが。殊に法明寺の、すぐ裏手に本立寺といふ寺院があつて、そこが、松平伊豆守信綱の休憩所となつて居ました。

本立寺といふのは、ほんのチヨツトした野中の寺ですが、やがて伊豆守は、四五人の家來と共に、田圃沿ひにやつて來ました。

そして今、山門を這入らうとする時寺内から、編笠に顔を包んだ一人の浪人がツカ／＼と出て來ました。

そして山門の處で、伊豆守主從と、バツタリ打突かつたのです。

すると、その浪人は、ちよつと謹愼の形で笠を傾け、顔を見られぬやうにして、コソ／＼と出て行つてしまひました。まるで、逃げるやうな恰好です。

だが、慧眼伊豆守は、その瞬間にチラと浪人の面を視たのです。

色の淺黑い、眼の鋭い、なにさま一ト癖ありさうな男のやうに思はれたのでした。

その浪人をやり過して、伊豆守主從は、互に不審の眼を視合せたのでした。何しろ、物騷な時節柄「怪しい奴だ」といふ印象が、伊豆守の頭へ、ピンと來たのです。

それで、直ぐに、家來に尾行をさせようかとも思つたのでしたが、ちようど其處へ、奥から住職が出迎へに來たものだから、伊豆守は早速訊ねました。

「只今、出て行つた浪人體の男、あれは一體何者であるか」

「一向に存じませぬが、やはりお旗本のお供の方かと思ひますが」

「コレ／＼迂闊なことを申すな。編笠を被つて、あのやうにゾロリとした服裝のお供衆があると思ふか」

「なるほど、さやう仰せられますと、違ひますかな。これはたしか」

この住職は、もう餘程の老僧でだいぶんぼんやりして居ます。

伊豆守は、氣がかりでなりません。

「あの男は、何をしに參つた」

「咽喉が乾いたから、水の馳走になりたいと申して、庫裡へ這入つてまゐりました」

「水を呑んで參つたか」

「はい」

「ただ、それだけのことか」

「はい」

「はアてな……？」

伊豆守は、首を傾け、腕を組んで考へるのでした。

伊豆守のたゝずんでゐる處から、ズツと見渡すと、冬枯の田圃をへだてゝ、將軍の休憩所である法明寺の森が、蒼黑く繁つて、本堂の棟が、その向うに、ニユツと頭を覗かせてゐます。

またしてもさつきの怪しい浪人の姿が、頭に浮んで來ます。

彼を思ひ、是を思ひ、虫が知らすといふのか、なんだか氣がゝりでなりません。

「上樣の御身に恙なく、けふの御遊獵が無事に終りますやう……」

と、心に念じながら伊豆守は、住職の案内で設けの書院に通りました。

それから、約一刻も過ぎたかと思ふ頃。

突然一發の銃聲が、人々の耳を劈して響きわたり、忽ち上を下への大騒動となりました。